

項目	No.	部会	委員発言内容	事務局 対応案	修正案等	答申(案)
潮流	1	5	「持続的な発展を目指す必要があります」の記載は不要ではないか。	1	発言のとおり修正する。	
潮流	2	5	政令市として日本における位置づけと拠点性について明確にすべき。	1	P5【新潟市を取り巻く時代の潮流】の中で、新潟の位置づけ等についての記述を追加する。 また、P7【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】の中で、新潟の位置づけ等について記述している。	政令市としての日本における位置づけと拠点性について明確化されたい。
潮流	3	5	3 「かつてない大都市・新潟」に違和感を感じる。「かつてない」は今までは異なるイメージであるが、長い歴史の中で合併市町村の思いをひきつぎながら新しい新潟市ということであり、継続のなかで新しく生まれる「創生」のイメージではないのか。	2	新潟市は合併により自然・田園と高次都市機能を併せ持つ都市となり、これは他の政令市にはないという意味で「かつてない」と表現した。	
潮流	4	6	県における市の役割を明確にすべき。	1	P6【潮流1「地方分権の一層の推進」】の中で、役割についての記述を追加する。	県内における本市の役割について明確化されたい。
潮流	5	6	市民参加やNPOについて、もっと踏み込んだ記載をしたほうがよいのではないか。	1	【潮流2「自立と協働の時代へ」】で、NPOの役割や実績についての記述を追加する。	市民参加やNPOについて、より踏み込んだ記述を検討されたい。
潮流	6	6	分権型が都市内分権であることがわかりにくい。	1	【潮流2「自立と協働の時代へ」】で、都市内分権の記述を追加する。	
潮流	7	6	3 生産力の低下や経済の低成長化など、グラフを入れるなど、わかりやすくしたほうがよい。	2	データについては、施策別プランで記述する予定。	
潮流	8	6	1 県のスタンスは別として、道州制なども見据え新潟市の背後地にあるエリアの中心としての位置づけを明らかにしておく必要があるのでは。	2	現時点ではエリアの位置づけを計画に盛り込むことは難しいが、周辺地域との交流等のデータは、施策別プランの中で示したい。	
潮流	9	7	高齢化は、現在すでにその状態になっている。少子高齢化は成熟した社会で現れるものであり、「成熟社会としての新潟市」といった文言があるとよいのではないか。	1	【3.少子高齢化の進行と男女共同参画社会の構築】で、以下の下線部のとおり追加する。 「我が国では、社会の成熟に伴う出生率の低下」	
潮流	10	7	潮流の「3.人口減少、少子高齢化」に、男女共同参画の視点が含まれていると思うが、男女共同参画は見出しにあったほうがよいと思う。 男女共同参画を進めるには企業や行政の支援が必要であり、そうした視点を入れることにより、新しい新潟市の姿勢が打ち出せるのではないか。 潮流の「3.人口減少、少子高齢化」のタイトルで、人口減少と少子高齢化は潮流ではあるが、この潮流をもとに新潟市としてこうしたいという意思の表れたタイトルにするべきではないか。	1	項目のタイトルを「3.人口減少、少子高齢化」を「3.少子高齢化の進行と男女共同参画の重要性の高まり」と修正する。 また、男女共同参画の取組みの記載を以下の下線部のとおり追加する。 「(略)それと同時に、高齢者や(中略)ることの重要性が高まっています。また、男女が家庭生活と社会生活を両立できる社会を、市民・企業・行政が力を合わせて実現することも大切な要素となっています。本市においても、(略)」	「人口減少、少子高齢化」に男女共同参画の視点が含まれていると思うが、男女共同参画は見出しにあったほうがよいと考える。検討されたい。
潮流	11	7	少子化・高齢化が、一般論だけでなく新潟市に落とした場合どうなるのか、市内でも地域によって傾向は異なるのではないか。政策につながるような記載を。数値を入れてもよい。	1	【潮流3「人口減少・少子高齢化」】で、新潟の特徴として、全国平均を下回る出生率などについての記述を追加する。	
潮流	12	7	少子高齢化はマイナスなイメージ。「長寿社会」や「お年寄りがいきいき暮らす成熟社会」などにしたほうがよいのではないか。	1	潮流(現況)においては「少子高齢化」を用い、今後の方向性においては「長寿社会」を用いることとし、【3.少子高齢化の進行と男女共同参画の重要性の高まり】での記載を以下の下線部のとおり修正する。 「(略)本市においても、(中略)人口減少が見込まれており、子育て環境の向上や産業人材の育成、豊かな長寿社会の構築など、様々な分野での(略)」	高齢化はマイナスなイメージがある。「長寿社会」「成熟社会」などがよいと思われるので、表現について検討されたい。
潮流	13	7	8 経済の観点が弱い。	1	【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】で、経済に関する記述を追加する。	「国際化と都市間競争の進行」において、経済の視点からの記載が弱いと思われるので、記述について検討されたい。
潮流	14	7	3 人口減少・少子高齢化の新潟市の傾向の修正があったが、この傾向は全国でも同じものであり、新潟市の数年間の傾向や合併後の状況などもう一步踏み込んでほしい。	2	P27の人口の想定箇所記載する。	
潮流	15	7	3 合併した市町村の家族構成は3世代の世帯が多いときいている。このようなことは、これからのまちづくりを考えるとときに影響があるのではないか。	2	データの示し方については今後検討する。	
潮流	16	7	2 宣伝がうまくない。	2	【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】の中で、「国内外に積極的に発信して他都市との差別化を図るなど、(略)」と記述している。	
潮流	17	7	2 住民の負担に関する視点がなく(子育て支援等)	2	【潮流3「人口減少・少子高齢化」】中、「こうした状況下では、・・・現役世代の負担の増加や・・・」や、 【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】中、「また、様々な取り組み・・・豊かな市民生活の創出に向けた取り組みが・・・」で記述している。	
潮流	18	8	世界の潮流と環境問題も記載してほしい。 タイトル「関心の高まり」では軽すぎる。顕在化しており、危機感を持った表現にしたほうがよい。 環境について具体性がない。 新潟市では何をやるのか書き込んだほうがよい。 京都議定書よりも、平成5年の環境基本法の方から触れた方がよい。 京都議定書は、国レベルのものだが、環境は生活の質にかかわってくる。	1	潮流へ【環境問題の重要性の高まり】として項目を追加する。	環境問題は世界的な潮流として重要であり、項目の追加について検討されたい。
潮流	19	9	「5.自分らしく豊かな生活を送れる社会へ」で、「送れる」ではなく「送ることのできる」「送られる」ではないか。	1	「送られる」に修正する	
潮流	20	9	「5.自分らしく豊かな生活を送れる社会へ」で、「豊かな生活」ではなく「豊かな人生」ではないか。	1	「豊かな生活」を「豊かな人生」に修正する。	
潮流	21	9	「環境にやさしい」は表現を変えたほうがよい。	1	潮流に【修正5「環境問題への関心の高まり」】を追加したことにより、削除する。	
基本構想	22	11	3 「高次都市機能」はわかりにくい。	2	高次都市機能についての説明は用語集で対応する。 「高次都市機能とは、都市が持つ様々な機能のうち、高付加価値商業機能、中枢管理機能、国際業務機能、研究開発機能など、その都市の個性を表し、また、その都市だけでなく広域的に効果を波及できるような機能。	
基本構想	23	11	1 「新しいタイプの大都市を築いていかなければなりません。」と締めくくっているが、策定の主旨という項目としてふさわしくないのでは。必要論ではないか。	2	後段「このような将来を展望しながら」に続ける表現として記載している。	

項目	No.	ページ	部会	委員発言内容	事務局 対応案	修正案等	答申(案)
基本構 想	24	12		拠点性の記載にインパクトがない。	1	拠点性についての具体例を追加する。	
基本構 想	25	12		理念に関しては、言葉にそった形でまとめる。理念を最初にもってきて説明し、章立てとしての5つの観点が都市像につながる部分を記載し、各章の説明をしては。前後に都市像があるが、それに繋がっていることがわからないから混乱する。	1	基本理念から主要な観点を、そして都市像へと繋がるよう、分かりやすく記述する。 現在検討中	
基本構 想	26	12		P12、「協働」から「教育」まで5つの観点がでてくるが、前段での説明がなくいきなり5つの観点がでてくる。ここが、都市像につながっていく部分を具体的に補足してはどうか。	1	上記と同様 現在検討中	
基本構 想	27	12	1	理念のなかに、県都として、対岸諸国に対してなど、「貢献」の考え方を明確にしては。	2	P12後段「協働」「互惠」「交流」「安心」「教育」の5つの観点は、新潟に暮らして良かったと実感できる豊かな市民生活を実現するための基本的な考えであり、5つの都市像に結びつく表現となっている。「貢献」については、その都市像を進める中にあるものと整理している。 なお、P12【まちづくりの理念】中段、に貢献について記述している。	
基本構 想	28	12	2	基本理念に、発信力がない。	3	今後、検討する。	
基本構 想	29	12	2	田園の意味は。日本海開港都市の開港は必要か。	3	今後、検討する。	
基本構 想	30	12	2	日本海開港交流から日本海を削除しては。	3	今後、検討する。	
基本構 想	31	12	1	基本理念がキャッチフレーズ的なのは分かるが、「田園とみなとまちが恵みあう」とあるが、施策別プランに「みなとまち」の具体的な部分が薄い。	1	みなとまち(港町)の魅力づくりは重要と認識しており、施策別プランに記載しておりますが、加えて重点プランのテーマとして位置づけたい。	
基本構 想	32	12 33	3	「快適な暮らし」で、地域の歴史・文化を入れてはどうか。生活圏で感じる普段の感覚、時間的に蓄積されているようなものの記載を。	2	P12【まちづくりの理念】の説明に、歴史、文化は本市の優れた財産として記述している。また、P33においても、【個性あるまちなかを活性化する】のなかで、個性ある歴史文化について記述している。	
基本構 想	33	13		まちのかたちの概念図はわかりにくい。	1	わかりやすく修正する。 現在検討中	
基本構 想	34	13		まちのかたちの概念図で、白い丸が4つであるが、区の数の8つにしたほうがわかりやすいのではないか。	1	わかりやすく修正する。 現在検討中	
基本構 想	35	13		「生活圏域」とあるが、買い物は都心部に来るなど、普段の生活で実感がないのではないか。交通をよくすればなおのことその傾向が強まる。	1	生活圏域の定義とあわせ、図をわかりやすく修正する。 現在検討中	
基本構 想	36	13		生活圏域=コミュニティというのは無理がある。	1	生活圏域の定義とあわせ、図をわかりやすく修正する。 現在検討中	
基本構 想	37	13		P13 4行目、「各市街地間が道路・鉄道で結ばれています。」とあるが、現時点で結びつきは不十分と認識しており後段の「～緊密性を高めます。」に繋げるのはおかし	1	各区全てが道路及び鉄道で結ばれていないことから、誤解の無いよう修正する。	
基本構 想	38	13	2	まちとその周辺地域との公平性が必要。	2	P13 【 目指すまちのかたち】中、「交通体系の整備により、都心と各地域、及び各地域間の緊密性を高めます。」、「各区の生活圏の充実や、拠点機能などを考慮した個性的なまちづくりを進め、(略)」で、各区の公平性に関して記述している。	
基本構 想	39	13	1	P13、今後の土地利用は統一的なルールではなく地域の実情にあったものであるべきではないか。	2	都市と田園が共存する形態の維持を基本とする観点から、統一的なルールに基づく地域の実態にあったまちづくりが必要と考えている。	
基本構 想	40	14	3	まちづくりの理念に「開港」とあるが、開港に関する施策がない。これから開港するようなイメージもあり、「開港」は削除したほうがよいのではないか。	2	「開港」はキャッチコピーの意味もある。伝統的なみなとまちで、元祖交流のまちというブランドを持った都市であるということなどで記載している。わかりにくく、ロゴとしても長いことから、表現については検討をしたい。	
基本構 想	41	14	3	都市像 と は、図では分散しているが、意味合いは近いのではないか。	2	都市像 は、他の都市像 ~ にかかる仕組みづくりの位置づけであるので、都市像 をはじめとして、各施策と関連する部分が多い。したがって、施策の再掲で対応している。	
基本構 想	42	14	3	都市像 の施策の順番は、安全 安心 健やか 快適の順番でもよいのではないか。	2	身体・生命に関する基本的な部分から順に構成している。	
基本構 想	43	14 19	3	市民アンケートでも高齢者対策を望む声が多い。P14に高齢者対策を明確に打ち出すべきではないか。	2	P14の都市像の図は、大きな分野をくくった構成であり、高齢者に関する記述は、P19都市像 の説明文の中で記述している。	
基本構 想	44	15		協働など一般市民には聞きなれない用語もあり補足しながらの丁寧な文章としてほしい。	1	P15上段の前文を修正し、説明を補足する。	「協働」など、一般市民には聞きなれない用語には、補足しながらの丁寧な文章となるよう工夫されたい。
基本構 想	45	15		P15の図で、「NPO等」には、NPO、自治会、区自治協議会が含まれると思うが、他都市はコミュニティ施策を自治会を無視して進め失敗した例もあり、NPOが最初ではなく、まず自治会があるのではないか。自治会・区自治協議会・NPOがそれぞれ分担して役割を果たすのだと思うが、もっと細かい用語の整理が必要ではないか。	1	【 協働のまちづくり】で、以下の下線部のとおり追加する。 「(略)市民やコミュニティ協議会、NPOなどの団体と(略)」 また、自治会・区自治協議会・NPOの役割分担については、今後図でわかりやすく示したい。 現在検討中	
基本構 想	46	15		協働のところでボランティアの記載があるが、捉え方によっては行政が無償の奉仕を求めているととられかねない。今後のNPOの在り方も文章に説明があるので。	1	ボランティアの表現を削除する	「協働のまちづくり」の中にボランティアの記載があるが、捉え方によっては、行政が無償の奉仕を求めるととられかねないので、記述について検討されたい。
基本構 想	47	15		目線として若者は落としやすい。「大切にされる若者」の視点があるとよい。	1	P15【 協働のまちづくり】で、以下の下線部のとおり追加する。 「(略)多彩な能力を持った、若者をはじめとする幅広い年代の市民が(略)」	目線として若者は落としやすい。「大切にされる若者」の視点に立った記述について検討されたい。
基本構 想	48	15		文中に、「男女共同参画社会の実現」を追記してほしい。	1	P15【協働のまちづくり】の中に、男女共同参画社会の実現についての記述を追加する。	「男女共同参画社会の実現」を追記について検討されたい。
基本構 想	49	15		総合計画の中で「地域」をどう捉えているのか。区というまちづくりの部分を丁寧に記載しては。	1	地域を以下に定義する。 ○コミュニティ - 小・中学校区単位 ○地区(仮置) - 基本的に旧市町村・地区事務所単位 ○区 - 区単位 ○地域 - 上3つの総称 また、P15【自立した地域づくり】の中に、区のまちづくりの考え方について説明を加えた。	総合計画の中で「地域」をどう捉えているのかを明記されたい。 「区としてのまちづくり」の部分を丁寧に記載する必要があると思われるので、記述について検討されたい。

項目	No.	部会	委員発言内容	事務局 対応案	修正案等	答申(案)	
基本構想	50	15	文中に行財政の効率化とあるが、分権の基礎としての効率化なのか疑問がある。 P15, 職員の能力向上も記載としてふさわしいのでは。 P15分権の基礎づくりの中で、「開示」とあるが「提供」としたほうが一般的ではないか。	1	P15【分権の基礎づくり】の説明文を以下のとおり修正する。 「行財政の効率化や情報の開示などをさらに推進します。」を 「意欲と能力を持った職員の育成や、効率的な行財政の運営、情報の提供などをさらに推進します。」に修正する。		
基本構想	51	15	3	愛知県やさいたま市では、NPOと行政の協働のルールブックを作成している自治体もある。	2	施策別プランで検討する際の参考とする。	
基本構想	52	15	3	「地域」の定義であるが、やはり地域は地元を指すように感じる。ほかにより用語がないか。	2	ほか適切な表現がないことから、「地域」を用いることとする。用語の定義について注釈を用いるなど、わかりやすく編集したい。	
基本構想	53	15	1	P6, 「自立した社会を築くためには...協働のまちづくりを進めます。」とあるがP15では、協働、自立の順番になっている。何か意味があるのか。また、一本化してもよいのでは。	2	協働によるまちづくりがあって、はじめて自立した地域づくりができると考えている。	
基本構想	54	15		区民、NPO等、行政の役割について、きちんと記載する必要がある。コミ協と区、そして区と市の関係性を示した図を検討してほしい。 図で、トライアングルが7つあるが、意味がわからない。	1	わかりやすく工夫する。 現在検討中	
基本構想	55	15	1	P15, 「ボランティア」の記載が削除されたのは残念。個人としては、ボランティアに参加しており、今後もエネルギーある方が参加されていくと思う。ことばとしては残してほしい。	2	ボランティア活動の部分については、潮流や施策別プランの中で記述している。	
基本構想	56	16		「優れたまちの形づくり」と「きれいな環境づくり」はぼやけた表現であり、もう少し変えてほしい。	1	「田園と調和したまちづくり」「環境重視のまちづくり」に修正する。	
基本構想	57	16		P16, 日本一の大農業都市とあるが、既に日本一では。具体的に他の何かの日本一を目指すのか。	1	ご意見のとおりであり、記述を訂正する。	
基本構想	58	16		「環境重視のまちづくり」で、「また環境問題にも力を注ぎ」の「また」と「にも」は不要。新潟市は巻原発をNOと言ったところであり、新エネルギーを推進するということを基本構想の中で姿勢を明確にするべきではないか。	1	「また」及び「にも」を削除し、文中に「新エネルギーの推進」を追加する。	「新エネルギーの推進」について、記載の追加を検討されたい。
基本構想	59	16	2	小学校から農業教育を。(環境教育の始まりになる)	2	P19【健やかなくらしづくり】中、「子どもの頃からの...健全な食生活の実践」の表現の中に、農業教育が含まれている。	
基本構想	60	16	2	農業の大切さ教えないので、農業をしない。	2	上記に同じ	
基本構想	61	16	2	横の連携で特徴ある農業づくりを。	2	P84 施策別プラン【意欲ある担い手の育成】で記述している。	
基本構想	62	16	2	大量生産、大量消費がいいとは限らない。	2	【農業の魅力づくり】の中で、農作物のブランド化により、農産物の高付加価値化を記述している。	
基本構想	63	16	2	外に出さなくて地元で消費する考えもある。	2	【農業の魅力づくり】の中で、地産地消を記述している。	
基本構想	64	16	1	P16, すでに都市と田園は調和した状態にあり、これからは融合ではないか。集落の活性化として田園人口を増す施策が必要ではないか。	2	都市と田園が共存する形態の維持を大きな柱としており、田園の保全を基本として取り組みたいと考えている。	
基本構想	65	17		「みなとまち」「湊町」の使い分け若しくは統一。「武器に」を「基に」という表現にしては。	1	「みなとまち」は、ひらがなに統一する。「武器」を、「戦略的に活用して」に修正する。	
基本構想	66	17	2	都市像がぼやけてはダメだ。	2	全体のバランスで、P17の表現としている。	
基本構想	67	18		インフラを活用しきってない。 高速道の点から国内ネットワークの有利性を記載してはどうか。 2014年問題を記載してほしい。 後の超高齢社会に対応した、自動車や道路の整備ではなく、高齢者が動きやすい公共交通が必要。莫大な費用がかかるものであり、8年間で実現できないかもしれないが、部分的でも取り組んで欲しい。	1	P18【賑わいの基盤づくり】の説明文を以下のとおり修正する。 「交通基盤」を 「新幹線・高速道路などの広域交通や公共交通などの地域内交通の基盤を推進するとともに、」に修正する。	インフラを活用しきれていない面があるので、高速道などの活用に関する記述について検討されたい。 後の超高齢社会に対応した公共交通に関する記述について検討されたい。
基本構想	68	18		日本海交流軸の相手をもっと広く。	1	図を修正する。 現在検討中	
基本構想	69	18	2	他の部会で環日本海の記述を問題にしていたが、このままでよい。	2	「環日本海」の表現を使用する。	
基本構想	70	19		危機に対する対応が無い。(都市のスラム化等)起きうるリスクの対策を構想に入れることで、安心な暮らしの方向を示せるのではないか。	1	【安心と共に育つ、くらし快適都市】に、「将来の課題」についての記述を追加する。	
基本構想	71	19		「上質なくらし」の上質をもっとまるやかな表現に。	1	「質の高いくらしづくりを目指します。」に修正する。	
基本構想	72	19		「不規則な食生活や生活習慣病が増えていることから」としてはどうか。	1	発言のとおり修正する。 現在検討中	
基本構想	73	19		「健やかなくらしづくり」では、「高齢化」ではなく「長寿社会が進み」とするなど、その場にあわせた表現としたほうがよいのではないか。 「充実した高齢期を迎える」というような表現にしてもよいのではないか。	1	【健やかなくらしづくり】で、以下の下線部のとおり修正する。 「平均寿命が延び長寿社会が進む一方で、(略)」	「高齢化」については、「長寿社会が進み」とするなど、その項目の方向性にあわせた表現としたほうが良いのではないかと検討されたい。
基本構想	74	19		健やかな生活で、健康の概念が「ヘルス」から「ウェルネス」に変化してきており、障害や年齢に関係なく、自分が主体で行政が支援するという形に変わってきている。行政はあくまでサポートするものであり、行政が責任を持つような表現は好ましくない。	1	【健やかなくらしづくり】で、以下の下線部のとおり修正する。 「(略)生活習慣病が増えていることから、市民自らが進める健康づくりへの支援や、子どもの頃からの健全な食生活の実践、(略)」	健康の概念が、自分が主体で行政が支援するという形に変わってきている。行政が責任を持つような表現は好ましくないため、表現について検討されたい。
基本構想	75	19		「快適なくらし」は、記載がぼんやりしており、イメージがわからない。もっと具体的に記載したほうがよい。	1	「公共交通の充実や道路の整備を進めるなど、」を加える。	快適なくらしの記載が具体性を欠いているので、記述については検討されたい。
基本構想	76	19	3	「不規則」というより「不適切」「アンバランス」な食生活ではないか。	2	「不規則」は一般的に用いられている用語であり、また、「不規則」は時間的な不規則のほか、食事バランスの不規則も含まれていると考えている。	

項目	No.	ページ	部会	委員発言内容	事務局 対応案	修正案等	答申(案)
基本構 想	77	19	3	「少子高齢化」と、少子化と高齢化がくっついているが、セットにして使ってよいのか。	2	一般的に使用されている用語であり、また、安心なくらしづくりにおいては少子化と高齢化の両方が記載されているため、このままでよいと考える。	
基本構 想	78	19	3	「少子化」という表現は、子どもを産みなさいと強制されているように感じる場合もある。産みたくても産めない人もおり、産まない母親が悪いという感じにならないような表現にしてほしい。同様に、結婚する・しないもひとつの選択であり、結婚しないことがマイナスのような表現にしないでほしい。	2	一般的に使用されている用語であり、また、ほかに言い換える表現がないことから、このままとしたい。	
基本構 想	79	19	3	少子高齢化で、子どもを産むことは高齢者を支えるためではなく、子どもが子どもらしく健やかに育つことが重要なためであり、表現に気をつけてほしい。	2	発言のように受け取られないよう、表現に気をつけたい。各委員がお気づきの箇所があればご指摘いただきたい。	
基本構 想	80	19	3	「高齢者福祉」は高齢者を助けるイメージであるが、パワーのある元気な老人がバリバリ活躍する、といった感じの表現がよいのではないのか。	2	総体として「福祉」を表現しており、このままとしたい。	
基本構 想	81	19	3	「福祉」という表現を使わないと、福祉を軽視した印象もあり、難しい。	2	同上	
基本構 想	82	19	2	P19「安心・安全」ではなく、安全があって安心できる。	2	素案では、人の心に着目して「安心・安全」としている。	
基本構 想	83	19	2	安全安心の順番についてはあとで検討する。	2	人の心に着目して「安心・安全」としている。	
基本構 想	84	19	3	「健康づくり日本一のまちを目指す」とあるが、本当に目指すのか。指標を出していくのも難しいと思うが。	3	指標を示したいと考えている。施策別プランに示していきたい。	
基本構 想	85	19	1	P19、「健康づくり日本一のまち」を目指すとするが、他の項目にはそのような記載はない。健やかなくらしづくりというテーマからすると、この項目だけいきなり日本一は唐突ではないか。少し具体的に記載してはどうか。	3	高齢者医療費の他都市比較などデータを確認し、記述について検討したい。	
基本構 想	86	20		「少子高齢化」が、P17の人が集うまちづくり、P19の健やかなくらしづくりと安心なくらしづくり、P20の人を育てる環境づくりにあり、少しどいように思う。	1	P20の「少子高齢化」記載を削除し、あわせて、「国際化や情報化が進み、一人ひとりの価値観が多様化する中」と本文を変更する。	
基本構 想	87	20		P20、教育は記載されているが文化の記載が弱い。文化は大切な取り組みであり文化を生涯学習の中に含めて記載してしまうのはよくない。新潟市は教育と文化を分けて取り組んでいるのが問題と思う。人を育てる取り組みにも文化は重要。	1	P20「人を育てる環境づくり」に文化の記述を追加する。	教育は記載されているが文化の記載がない。人を育てる取り組みにおいても文化は重要である。記述について検討されたい。
基本構 想	88	20		施策別プランには記載されているが、教育に関して、教員の質の向上について明記しては。	1	P20【人を育てる環境づくり】の中に、教師に関する記述を追加する。	「教員の質の向上」に関する記述について検討されたい。
基本構 想	89	20		P20は、内なる国際化も示しているのか。	1	P20【人を育てる環境づくり】の中での表現を強調する。	
基本構 想	90	20		「ライフステージを豊かに」ではなく、「ライフステージにふさわしい・・・」となるのではないのか。	1	「ライフステージにふさわしい豊かさをもたらすだけでなく、」に修正する。	
基本構 想	91	20	2	芸術・文化を育てるべきだ。	2	P20【自らを高める環境づくり】の中で記述している。	
基本構 想	92	20	1	補足図はできるだけ分かりやすく工夫してほしい。	3	分かりやすく工夫したい。	
基本計 画総論	93	23		総合計画の枠組み(図表)で、H26年度までの計画とした経緯、実施計画の年割など文章補足したほうが分かりやすい。	1	P23にわかりやすく記載する。 現在検討中	
基本計 画総論	94	23	3	今までの総合計画の変遷がわかるものを枠組みの中などにいれるとよいのではないのか。	3	合併後の総合計画であり、新しい枠組みで策定するため、含めないほうがよいと思うが、今後検討したい。	
基本計 画総論	95	27		人口の観点からも、子どもを産み・育てやすく、女性が働きやすい環境づくりが必要。 (修正案に対し) 人口想定で、「子育て支援の推進」を追加したが、「子どもを産み・育てやすく、女性が働きやすい環境づくり」の視点が重要。行政側の視点で書かれているが、市民にはわかりにくいので、この表現を活かした形で記載してほしい。	1	「子育て支援の推進」を追加する。 「子育て支援の推進」を「子育てしやすい環境の整備」に修正する。詳細は各論で記載する。	人口の観点からも、子どもを産み・育てやすく、女性が働きやすい環境必要と考えるので、この点について検討されたい。
基本計 画総論	96	27		若者の定住人口策を記載してほしい。 教育の場として人口を集めてはどうか。 教育で魅力が不足している。	1	P27に「教育環境の充実による若年層の流出の防止」の記述を加える。	若者の定住人口策についての記述を検討されたい。
基本計 画総論	97	27	3	人口の想定で、単純推計人口の想定でもよいのではないのか。	2	生産人口、税収、効率的な都市経営の観点より、人口の増加は必要と考える。	
基本計 画総論	98	27	2	転出の防止が必要。	2	P27の内容は、雇用の場の創出などポイントのみの記載だが、各都市像の中でまちの魅力づくりに取組んでいる。	
基本計 画総論	99	27	2	再就業教育、再雇用が人口の流出防止につながる。	2	P110 施策別プラン【雇用の拡大と確保】で、就労支援に関して記述している。	
基本計 画総論	100	27	2	(人口対策には)農村と都市の間地点(プラットフォーム)の活性化、起業、地産地消等が必要	2	P17【産業による活力づくり】で、既存産業の振興や新産業の創出を記述している。	
基本計 画総論	101	33		都市機能を交通と国際交流に分けるとわかりやすいのではないのか。	1	【日本海側の拠点としての都市機能を強化する】で、以下のとおり修正する。 「道路・鉄道・空港・港湾などの交通機能をはじめ、国際交流・文化・流通・商業業務・観光など様々な都市機能の一層の強化に努めるとともに、(略)」	
基本計 画総論	102	33		P33に「緑」の記述を。	1	【日本海側の拠点としての都市機能を強化する】中、「歴史文化を活かした、」のあとに、「緑豊かで」を追加記載する。	
基本計 画総論	103	33	3	土地利用方針の8つの基本方針と5つの都市像との関連がわからない。都市像にあったほうがわかりやすいのではないのか。	2	後ほど、編集の中で工夫したい。 (資料については、後日配布する。)	

項目	No.	部会	委員発言内容	事務局 対応案	修正案等	答申(案)	
基本計画総論	104	33	3	P14の5つの都市像が8つの土地利用の基本方針と結びつくような工夫をしてほしい。	2	"	
基本計画総論	105	33	3	市域が広がっているのに、「コンパクトなまち」はわかりにくい。	2	P13【目指すまちのかたち】の説明文の中で、「コンパクトなまちづくり」の考えを記述している。また、P34で生活圏の充実についてより詳しく説明している。さらに、編集の際に用語集などで工夫する。 (配布資料あり)	市域が広がっているのに、「コンパクトなまちづくり」は分かりにくい。記述について工夫されたい。
基本計画総論	106	33	3	「コンパクトなまちづくり」は、ほかににかよ言葉がないか、再度検討してもらえないか。	2	脚注をつけるなど、わかりやすく説明し理解していただいた上でこの表現を使っていきたい。これを機会に「コンパクトなまちづくり」が市民の方へ浸透していけばよいと思う。	
基本計画総論	107	33	2	まちは中心・郊外・農村に分類されるが、中心と農村は人口減で対策が必要。	2	P33【個性あるまちなかを活性化する】及び、P35【大農業都市として食と花のいぎたの魅力高める】の説明文の中で記述している。	
基本計画総論	108	33	2	旧市街地に緑が少ないことの記載を。	2	緑の量を示す指標(緑被率)のデータを持っていないため、記載いたしません。	
基本計画総論	109	34		P34で、「自転車・歩行者にも配慮した」で、「にも」を「に」にしてほしい。新潟は平坦なところが多く、自転車の利用者も多いことから、自転車道の整備をきっちりとしてほしい。 新潟は車優先が当たり前になっており、横断歩道で停車しないことや高スピードな運転など、歩行者が危険な目にあうことも多い。	1	【交通ネットワークを整備する】の記述内容を以下のとおり修正する。 「幹線道路とあわせ自転車・歩行者にも配慮した整備を推進し」を 「自転車・歩行者に配慮した道路の整備を推進し」に修正する。	新潟は平坦で自転車の利用者も多いことから、自転車道の整備に関する記述の追加について検討されたい。
基本計画総論	110	34		新交通システムの記載は。	1	【都市と地域間などの連携を強化する交通ネットワークを整備する】中に、「鉄道やバス路線、さらには、新たな交通システムの導入など」を追加記載する。	
基本計画総論	111	34		地域をつなぐ交通網の整備は重要であるが、同時に情報網の充実も地域間の格差をなくす取り組みとして必要。	1	P34情報網に関する記述を追加する。	交通網の整備のほか、情報網の充実も地域間の格差をなくす上で重要と考えられるので、記述に追加について検討されたい
基本計画総論	112	34		(修正案に対し) 何のためにインターネットなどの環境整備を促進するのか説明がある。	1	(修正案に対し) インターネットの環境を整備する目的を記述する。	
基本計画総論	113	34	3	新潟交通の電鉄跡地を自転車道に整備すれば、安全な自転車道になる。	2	現時点では、計画に位置づけるのが難しいと考えるが、各論又は実施の段階で議論したい。	
基本計画総論	114	35		新・新潟市ということになると、「水の都」と呼ばれていると出てくると唐突な感じを受ける。	1	「水の都」の表現を削除する。	「新潟市は水の都と呼ばれる」という記載があるが、新・新潟市全体では唐突感があるので、記述について検討されたい。
基本計画総論	115	35		P35に「日本の2大河川」の記述を。	1	【水と緑のネットワークづくりなど自然を保全し活用する】中、「信濃川・阿賀野川の西大河に代表される河川、」に修正する。	
基本計画総論	116	35		P35に安心安全、他都市に無い農業や海外へ進出の記載を。	1	【大農業都市として食と花のいぎたの魅力高める】に、安心・安全な農業に関する記述を追加する。	
基本計画総論	117	35		現在の農業は生産性が低く、生産性を高めることは大きな課題であり、農業基盤の整備は景観より上位になるのではないかと。 食と花のいぎたの魅力を高めるには、農村集落の環境整備が必要で、それは農業者だけでなく都市部の人も含め多くの人によって基盤を守っていき、地域を共に形成していく必要がある。そうしたベースになる施策を取り組むと明示したほうがよいのではないかと。	1	【大農業都市として食と花のいぎたの魅力高める】で、以下の下線部のとおり修正する。 「(略)このため、農業基盤の整備を進めるとともに、美しい農村景観を図ります。 また、農産物直売所・農家レストラン、農家民宿の整備促進などを通じた、都市型グリーン・ツーリズムの提供や、都市住民も参画した農村環境の整備など、都市部との交流をすすめることにより、魅力ある地域づくりを進めます。」	本市の農業は生産性が低く、生産性を高めることは大きな課題であり、農業基盤の整備は農村景観の整備より重要と思われるので、記述について検討されたい。 農村集落の環境整備は、農業者だけでなく都市部の人も含め、多くの人によって基盤を守っていく必要があると思われるので、記述の追加について検討されたい。
基本計画総論	118	35		「農業の多面的な機能」は直売所などを指すのではなく、防災や景観などを指すのではないかと。 農業の多面的な機能を活かしたとあるが、グリーンツーリズムだけが多面的ではない。	1	文中「農業の多面的な機能が発揮できる」を削除する。	
基本計画総論	119	35	1	農家レストランなど取り組みはあるが、現実的には法的に駄目な部分もある。農家は減反や後継者不足、耕作地の放棄など問題が多い、この辺の負の部分もきちんと文章に出しては。	2	施策別プラン、P71中程に後継者不足、P80中程に耕作地放棄など、負の部分表現している。	
基本計画総論	120	35	1	「水の都」の記載を削除するのは反対。たしかに旧新潟市の部分ではあるが、歴史的にも経緯があり表現の訂正の中で工夫してほしい。	2	施策別プランの中で記述する。	
基本計画総論	121	36		この図だけを見てもよくわからない。	1	わかりやすく工夫する。 現在検討中	
基本計画総論	122	36	1	都市構造図等はわかりにくい。新市として一体感を感じられる図としてほしい。本庁があって、支所があると、組織構成の図にあっては。	3	分かりやすく工夫したい。	
基本計画総論	123	37		「その他の拠点」は「市全体の拠点」という表現にしてはどうか。また、鳥屋野湯南部に新市民病院ができるので、医療という言葉も加えては。	1	「その他の拠点」を「機能別拠点」に修正する。また、医療の追加については、今後検討する。	
基本計画総論	124	37	3	「都心」の記載について、記載のとおりであるが、実現できるのか。万代周辺はまちなかの過疎といわれ商店街を形成できないような状況であり、ここを都心と位置づけるからには、相当な計画が必要になる。P45の政策との整合性など、よく検討・精査すべき。	2	東大通に近接した区域は都心と位置づけており、特に活性化を図ってほしい。	
基本計画総論	125	37	3	7区の記載がないことについて、住民にとって自分の区が文章に入っていないことはよくない。うまく文章化してほしい。	1	区役所周辺を地域拠点として位置づける。	市内の各種拠点の位置付けにおいて、仮称7区は「生活拠点」の位置付けのみで「地域拠点」の位置付けがない。この点について検討されたい。
基本計画総論	126	38	1	7区についての表現がないのは淋しい。7区にも地域拠点を付けて。	1	区役所周辺を地域拠点として位置づける。	
基本計画総論	127	38	3	P38の図で、旧市町の区は地域拠点と生活拠点があるのに、7区は人口も多く区役所もあるのに生活拠点で描かれており、アンバランスな感じを受ける。(地域拠点は区の交流拠点で、生活拠点は生活レベルのサービスを提供する拠点で、地域拠点のほうがより広域的なサービスを提供する)	3	検討に時間をいただきたい。	
その他	128	-	1	日本における日露貿易の発祥地と聞いておりこの部分を記載しては。	3	今後作成予定の沿革の中で、記載について検討する。 なお、関連してP5、P7、P17で国内外の交流実績について記述している。	
その他	129	-	2	産業・貿易・財政のデータが必要。	2	データについては、施策別プランで記述する予定。	

項目	No.	部会	委員発言内容	事務局 対応案	修正案等	答申(案)	
その他	130	-	3	都市像の施策で、興味をもった施策の詳細が見られるように、対応する施策別プランのページ記載してはどうか。	2	後ほど、編集の中で工夫したい。	
その他	131	-	2	空港、港の貿易額、利用人数を。	2	データについては、施策別プランで記述する予定。	
その他	132	-	2	県の夢おこしプランを参考に。	3	入手し、参考とする。	
その他	133	-	2	新潟市の自画像、地域力は？	3	編集の中で、工夫したい。	
その他	134	-	2	計画のチェック機能は。	3	具体的な手法については、数値目標の設定や評価手法など現在検討を行っている。	
その他	135	-	2	税収増の方策を。(高齢者からも)	2	本計画では、産業の活性化や健康寿命の延伸などが税収増につながると考えている。	
その他	136	-	1	人口増について、県内人口の奪い合いになってはいけない。県外からの人口の呼び込みによる均衡ある発展を目指す必要がある。	2	人口増加については、県外への流出防止とUターンをしてもらうことで達成する考え方である。	
その他	137	-	2	区の間で勝ち組負け組を作らない工夫を。	2	P13【目指すまちのかたち】中で、「交通体系の整備により、都心と各地域、及び各地域間の緊密性を高めます。」、「各区の生活圏の充実や、拠点機能などを考慮した個性的なまちづくりを進め、」で、各区の緊密性・個性あるまちづくりを記述している。	
その他	138	-	3	総合計画の冒頭にプロローグのようなものを置き、これからの新潟市の志と自治の歴史を踏まえて歩みだす自助・互助のまちづくりを詩的に書くことよいか。	2	市長あいさつで対応する。	
その他	139	-	3	「明日の新潟を切り拓く」といった勢いのある前向きな言葉を使ったほうがよい。	2	市長あいさつで発言のように記載したい。	
その他	140	-	2	総論は広い意味を持ち、変化に対応できるようにしておくべきだ。	3	参考とする。	
その他	141	-	1	策定した計画のチェック体制はどの様に考えているのか。	3	具体的な手法については、数値目標の設定や評価手法など現在検討を行っている。	
その他	142	-	1	県の夢プランには目標・指標などが記載されており、この計画に考え方をに入れてはどうか。	3	参考にしていきたい。	
その他	143	-	1	パブリックコメント、住民説明会が行われているが、その場での意見を聞かせてほしい。	1	出された意見をまとめたい。(提出済み)	
その他	144	-	1	計画のチェック体制については、十分検討してほしい。	3	検討する。	
その他	145	-	1	財源の推計、商業などの情報を明らかにすべき。	3	国の動きなど不透明な部分もあり、どう本書に入れるかは検討する。商業などのデータについては、施策別プランで記載する予定。	
その他	146	-	3	用語の説明は巻末の用語集ではなく、同じページの下部にあるとよい。	3	編集の際に検討する。	

分権型協働都市

項目	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)			
1	1 市民と共にまちを育てる	53	の3つ目、「男女がこれまでの社会慣行に」とあるが、慣行は昔から行われてきて決まりになっているやり方のことであり、役割を強制される社会制度が問題。「社会制度・慣行」と追加すべき。	1	「社会制度・慣行」と修正する。	「男女がこれまでの社会慣行に」とあるが、むしろ役割を強制される社会制度が問題なので、「社会制度・慣行」とすべきと考える。検討されたい。		
2	(1) 地域と行政の協働の推進	55	(再)の取り扱いについて検討してほしい。同じ内容でダブリなのか記載内容が異なるのか確認が必要で、見る市民にはわずらわしいと思う。	3	施策重視で本書を構成しているため再掲は必ず出てくる。再掲の表現で施策との違和感があるものは表現を修正する。再掲についての取り扱いは引き続き検討していきます。			
3		55	1つ目、「～市民が主導的役割を」とあるが、中項目の標題では「共に」となっている。あわない感じがするのでは。	1	「主導的役割を果たしていくために、～」を「主体的役割を果たし、地域の課題は地域で～」と修正する。			
4		地域コミュニティ活動の活性化	55	「まちづくりを進めるために～まちづくりを進める」など表現が適切でない。	1	「災害に強いまちづくりを進めるために」を「災害に強いまちの実現をめざし」と修正する。		
5		分権型政令市の基盤の強化	55	「地域コミュニティ協議会」「区自治協議会」と出てくるが説明がない。お互いの関連性が分からない。説明が必要ではないか。	1	記載内容を整理する	分権型政令市の基盤の強化で、「地域コミュニティ協議会」「区自治協議会」と出てくるが、説明がないのでお互いの関連性が分からない。記載について工夫されたい。	
6		(4) 人権尊重・男女共同参画の社会づくり	59	男女共同参画推進条例が既に制定されており、この6つの基本理念を盛り込んでほしい。	2	人権の項目もあり、条例の基本理念は全て入っている。また、「社会制度・慣行についての配慮」については、「現況と課題」で記載し、その認識の上で「施策展開」しており、記載はこのままとしたい。		
7	59		「差別をなくし」という言葉をあえて使っていない。必要なキーワードは入れておく必要があるのではないか。	1	「誰もが」のあとに「差別されることなく」を入れる。			
8	政策方針決定の場への共同参画		59	標題が「～共同参画」となっているが「～男女共同参画」に追加記載してほしい。	1	「～男女共同参画」と修正する。		
9			59	「依然として低い女性参画率の向上を図る」とあるが、低いという現状のみを述べるに留まっており施策の展開に繋がっていない。	1	参画率向上のための具体的な誘導策を例示しながら整理する。		
10			59	「依然として低い」は現状であり削除できないか。	1	記載を削除します。		
11			59	女性の参画率の向上については、推進条例の中で「積極的是正措置」が市の責務として盛り込まれており、記載を追加してはどうか。	2	文中に参画率の向上に向けた具体的な誘導策を例示していることから記載のとおりとしたい。		
12	家庭生活と社会生活の両立支援		59	標題で、「家庭生活と社会生活の両立支援」となっているが「仕事と生活の両立」としてほしい。	2	条例案を審議した審議会において、子育てや介護などを行う「家庭生活における活動」と、仕事と共にボランティアや地域防災活動なども重要であることから「その他の社会生活における活動」とし、この二つの活動を両立させることがポイントとした。標題はこのままとしたい。		
13			59	「男女の性別にかかわらず～」とあるが、「男女が～」で意味は通じるのではないか。	1	「男女が、」と修正する。		
14			59	「妊娠や出産などに関する自らの決定を」と記載されているが、実態が見えないことから「妊娠や出産その他の性と生殖に関する自らの決定を」としてはどうか。	2	「その他の性と生殖」の表現は分かりにくいことから記載のとおりとしたい。		
15			男女の健康と権利確保	59	男女特性論に誤解されやすい表記であり、男女共同参画条例の理念(記載内容)に沿った表現にしてほしい。	1	条例の内容では記載内容が長すぎ、また分かりにくいことから、「互いの性について理解を深め、妊娠や出産などに関する自らの決定を尊重～」と修正する。	
16	59			「関係機関」とあるが「関係部署」ではないのか。	2	国・県・民間との連携が必要であることからこのままとしたい。		
17	市民相談事業の充実			59	標題で、「男女共同参画に関する～」を追加してほしい。	2	男女も含めた人権相談や市政全般について相談業務に対応することからこの位置とした。標題はこのままとし、「～市政全般や人権に関すること・市民生活に～」と修正する。	
18				59	市民相談事業が、なぜ人権や男女の項目にあるのか。入れる所のない項目なのか。	1		
19	2 個性ある地域づくり		62	(1)(3)を分ける必要がないのでは。	1	項目を一つにまとめ、表現を修正する。		
20	(1) 地域の特性を活かしたまちづくり	63	分権型協働都市は柱であり、それ以外の表現をする場合は違いの分かる説明が必要ではないか。(分権型市民都市, 分権型政令市, 分権都市)	1	分権型協働都市を原則として使用する。ただし、分権型政令市は合併建設計画や合併マニフェストの中の目指す政令市像であることから説明を加えながら場合によっては表現する。(P53) 1つ目, 分権型市民都市 分権型協働都市 (P55) 表題, 分権型政令市 ~ " (P65) 文中, 分権都市 ~ "			
21		63	用語への説明が不足している。	1	巻末、ページ下段や文中を用いて分かり工夫したい			
22		63	産業・経済の分野は地域のまちづくりにおいても重要であり、項目として入らないのか。	2	分権型協働都市ということで、市民・地域との協働という視点で項目を整理し、市民参加や自治会、地域コミュニティ協議会、区自治協議会、NPOというような組織的、地域的な活動を主体とした記載としている。また、産業・経済は都市像に記載している			
23		63	地域通貨やNPOの企業化などの動きは入れることができるのではないか。	2	地域やNPOなどが主体的にまちづくりを考え活動することを記載したもので、また、具体的な取組みもないことから本計画での記載はなじまない。			

	項目	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
24		63	分権型で区に全てを委ねて、全体の調和はどう図るのか記載がない	2	基本構想2のまちづくりの基本的な考え方のまちづくりの理念の18行目以降、目指すまちのかたちの14行目以降にその考え方を示している。	
25	地域の自立度の向上	63	自立度とあるが、判別する項目の良し悪しは別として市民に示す必要があるのでは。	1	ここでは、自立性の高いまちづくりに向けた姿勢や状態を想定しており、自立性についての指標を示すことは難しいと考える。文中の表現を「自立性の向上」に修正する。	
26		63	都市内分権の目的が、P62と異なる。整理してほしい。	1	都市内分権とは、地域のことは身近なところで担ってもらおうという考え方であり、具体的には、 本庁と区役所間の権限委譲 協働の推進の基本となる行政と市民・地域の間の役割分担など関係(区自治協議会の設置など)の見直しを想定している。 以上踏まえ表現を整理し修正する。	
27	合併建設計画の着実・効率的な推進	63	P55 中段と(1) 2つ目が全く同じ内容である。章が異なるのだから当然内容が異なるのではない。	1	この項目を削除します。 なお、(3)との関係を整理する中で表現を記載します。	
28	文化施設の整備	63	ここに「文化施設の整備」があるが、なぜ、まちづくりの項目にいきなり施設整備が入るのか。スポーツ施設は入れなくて良いのか記載内容を整理してほしい。	1	活動の場の提供という観点から記載していたが、他の施設も考えることから、文化施設のみの記載となっているこの項目は削除する。	
29		63	この項目は活動の場の整備として項目であり必要と思う。しかし標題が適切ではないのでは。	1	削除は 25による	
30	にいがた地元学の推進	63	にいがた地元学のように説明を聞かないと分からない単語を標題からは外して、文中に説明を付して記載してはどうか。	1	文中の言葉が地元学の説明なので、「活動を支援します。」を「「にいがた地元学」の活動を支援します。」に記載を訂正する。	「にいがた地元学」のように、説明を聞かないと分からない単語を標題からは外して、文中に説明を付して記載した方がよいと考える。記述について工夫されたい。
31		63	地元学の成り立ちから「」での標記が適切ではないか。	1	新潟市で行う地元学を一般的な地元学と区別するため「」を付けており、ご指摘のとおり記載を「にいがた地元学」に訂正する。	
32		64	「たから」か「宝」かなど用語の使用に気をつけてほしい。	2	どんな素材でも「たから(価値あるもの)」になる可能性があるという地元学の考えから、特定のイメージ価値を連想しがちな「宝」という漢字を使わずひらがなにしている。	
33	地域における生涯学習活動への支援	63	「市民が地域活動等～主体的な学習活動ができる研修や組織づくり」とあるが、どの様な取り組みなのかわからない。分かりやすくしてほしい。	1	記載を修正する	
34	(2) 地域文化の振興と発信	64	文化・歴史に関しては、研究及び整理があつてのものではないか。項目に追加してほしい。	1	及び の文中に、調査研究について記載を追加する。	
35	新潟市の歴史を発信・紹介	64	「地主文化」とあるが、地主を文化としてあえて講べる必要はないのでは。	1	「みなとまち文化」に対比する形で「地主文化」という用語を用いたが、一般に馴染みがないなら、「越後平野の町や村の文化」に表現を修正する。	
36	3 市民と行政の信頼のきずな	66	行政コストを下げるための協働と、それによる個人負担の増加など明確にすべきでは。	2	協働は、行政コストを下げるためだけのものではないと考えており、ここでその点を強調すると誤解を与えることからここでは行政の取り組みを中心に記載したい。	
37		66	標題と項目の内容が合わない。 が標題になって以下が流れていく構成になるのではないか。	1	標題と併せて構成・記載内容を修正する。なお、第1階層の標題については、引き続き検討を進めます。	
38		66	(1)の標題が良くない。	1	標題と併せて構成・記載内容を修正する。	
39		66	現況と課題の 4つ目で、「少子高齢化社会の進展や経済の低成長」とあるが、この対応は当然のことであり記載は不要ではないか。	2	厳しい財政状況であるという現況を踏まえ、簡素化・効率化した行政運営でなければいけないという意味で掲載しているものです。	
40	(1) スマートでスピーディな市役所	67	何をするのが具体的に記載されていない。市民に関心の高い項目であり、ページを使って工夫してほしい。	1	分かりやすく記載内容を修正する。	行財政の効率化について、何をするのがより具体的に明示されたい。
41		67	指定管理者や、市の中でより良い業務の民間へのアウトソーシングなど具体的に書けるのではないか。	1	「積極的な民間委託や指定管理者制度などの推進」という記載を取り入れ修正する。	
42		67	財政的な裏づけは重要であり示してほしい。	3	国の動きなど不透明な部分もあり、どう本書に入れるかは検討する	
43		67	NPOなどの活用を入れてはどうか。	2	NPOについては、同じ都市像の第1階層「1 市政と共にまちを育てる」の中で、行政との協働などについて記載している。ここでは、行政の取り組みを基本として記載しており、また、NPOなどの活動については、民間活動の活用の中に含まれていることから、文中に具体例としての表記は行わない。	
44		67	政令市になって良くなること、コスト高になるところなど示すべき。	2	この計画は政令市移行後に8年間を展望する計画としてスタートするものであり、政令市になって良くなることなどを記載することはなじまないと考える。 移行後の効果などは、広域合併や区割り等の説明会において説明してきており、今後、移行が決まった後の広報において十分になされるものと考えている。 なお、コスト高については、中核市から政令市への移行が原因での一律的なアップは想定していない。 政令市移行は国・県・市の関係から国・政令市の関	
45	行政経営品質の向上	67	「拡大する市民ニーズ」の標記はおかしい。拡大するのは、量なのか高度化なのかわからない。	1	上段に市民ニーズについての記載があり、記載が重複することから削除する。	

	項目	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
46	財政の効率化	67	最小のコストで最大の効果を得るための目的が「持続的な行政運営を図るため」ではおかしいのではないか。	1	「社会環境の変化に対して持続的な行政経営を図るために」と記載していたものを「社会環境の変化に対応した行政経営を図るために」に修正する。	

	項目	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
47	定員管理・人事管理・給与の訂正化	67	「選択と集中」とあるが、地域によるアンバランスは生まれると誤解されるのではないか。	1	「持続的な」を取り「対応した行政運営」と修正。 選択と集中について、記載の主旨を誤解されないよう「地域のまちづくりを推進する都市内分権の取組みに配慮しつつ」の記載を加える。	
48		67	「市民の理解を得られる給与～」とあるが、誰のために書かれる本書かわからないので不要ではないか。	1	項目と内容を整理し修正する。	
49		67	上段の定員管理の記述については、と同じ内容であり不当ではないか。	1		
50		67	下段の職員の能力向上や評価システムについては、人材の育成と一緒にできるのではないか。	1		
51	地方分権の推進	68	「地方分権の推進」の項目は順位として上位ではないか。	1	具体的な取組みがないことから位置を後方としていたが、全体の方向性として重要であることから、位置を変更する。	
52	(2) 開かれた市政	68	(2)文中で、個人情報保護法の制定などへの取り組みとあるが、既に制定されているのではないか。	1	個人情報保護法は既に制定済みであり、法に基づく取り組みの推進に記載を訂正する。	

田園型拠点都市

項目	番号	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)	
1 田園型政令市にふさわしいまちの姿	1	71	現状と課題 については、施策につながるような書き込みを。また、表現についての統一を。 「～だから、～が必要である。」	3	全体に統一を取るよう検討する。		
	2	71	1つめ：広域合併により、市域が広がっただけではなく、人口も増えた記載が必要である。	1	"市域が広がり、人口約81万人を擁する大都市となりました。"と言う表現に修正する。		
	3	71	7つめ：公園面積だけ数値が入っているのは唐突で、統一したほうがよい。	2	市民一人当たり公園面積は、公園の整備状況を表し、他都市との比較にも有効な指標であると共に、市民からの関心も常に高い指標であることから、素案どおり記載したい。		
(1) 都市化社会から都市型社会へ	4	73	「都市化社会から都市型社会へ」は、市民にはわからない。	1	「拡大型の都市づくりから質の高い都市づくりへ」に修正する。	「都市化社会から都市型社会へ」は、市民にはわかりづらいことから、表現を検討されたい。	
	市街地拡大のコントロール	5	73	無秩序な都市の形成は正さなければならないが、「市街地の拡大は抑制を基本とする」だけでは、表現として強すぎる。	1	少子高齢化による将来的な人口減少の見通しが予想されるなか、郊外に新たな市街地形成を行う必要性は低くなっています。このため、良質な農地の保全や効率的な都市経営に向けたコンパクトな都市づくりの実現のため、市街地の拡大は抑制を基本とし、本市にとって真に必要な開発を見極め、その開発が良好な都市のストックとなるよう誘導します。	無秩序な都市の形成は正さなければならないが、「市街地の拡大は抑制を基本とする」だけでは、表現として強すぎることから、表現を検討されたい。
(2) 田園の保全と自然に配慮した整備	6	74	定年帰農システムの整備を入れて欲しい。	2	P84 新規就農者の確保・多様な就農の推進 に記載。		
	7	74	「自然環境の保全を優先し、…」などの文言を入れて欲しい。	2	小項目に「自然に配慮した整備」の文言を記載しているため、修正しない。		
	8	74	「田園」の定義をはっきりさせたい。美田なのか、都市と対比しての総称としての「田園」なのか。	2	「田園」については、「都市」と対比して、農地・集落を含めた総称として使用している。		
農業団体等の施設維持活動への支援	9	74	「除草剤を使わない～」とP82「化学肥料の使用量を低減した～」では、整合性が取れていない。	2	P74では除草剤をいっており、P82では農薬・肥料をいっているものである。化学合成農薬・化学肥料をまったく使用しないというのは無理がある。		
(3) 豊かな水と共生するまちづくり							
湿地の保全と活用	10	75	P75(4)にもあるが、「自然共生空間」の表現がわからない。 自然での共生は競争の中でのもの。	1	「自然共生空間」を「自然と人間とが共生する空間」に修正する。		
(4) 豊かな自然の保全と育成	11	75	自然とは「緑」「水辺」「大地」が基本である。この分類で表記したらどうか。	2	「大地」には、生産の場としての「農用地」の「緑」を含めていることから、はっきりとは分類できない。		
里山の保全・活用	12	76	里山の構成要素は、森林だけではなく、生物的多様性を非常に含んでいることから、この生物的多様性を保全するという考え方をした方がよい。また、里山は、市民共有の財産であるということは分かるが、所有者は個人のものもあることから、保全・活用の際にはこれを整理しておかなければならない。	2	里山については、所有者の理解を得ながら、保全を図っていく必要があるが、具体策については今後検討したい。		
野生生物の保護・管理	13	76	管理の部分にもっと踏み込んで、マネジメントの考えを入れてはどうか。	1	「RDB(レッドデータブック)の作成・活用や野生生物に関する各種調査により、生息状況等を把握し、市民と情報を共有しながら希少動物種の保護や有害鳥獣対策等を適切に実施し、市民とともに野生生物の保全を図って行きます。」に修正する。	野生生物の保護・管理の部分にもっと踏み込んだマネジメントの考えを入れてはどうか。検討されたい。	
2 都市と田園が恵みあう関係	14	77	3つめ：農業生産の数値が周知されていないのではなく、米以外の農産物が知られていないのではないかと。	1	「本市の農業生産は、その数字から見ても全国に誇るべきものですが米以外のさまざまな「食」の豊かさについて市民からは認知されていないのが現状であり、今後それらの情報を」に修正する。		
	15	77	4つめ：「農業に関する関心が低下することで、食習慣の乱れが助長されています。」は、言い過ぎではないかと。	1	「都市化の進展等により農業に接する機会が減少し、消費者の食料に関する知識や農業に対する関心が低下していることも、食習慣の乱れを助長する一因となっています。子どもの頃から食や農業に対する興味・関心をはぐくめるよう、食や農業の大切さを体験などを通して学ぶ場」に修正する。		
	16	77	4つめ：農業に関する関心を高めるために、また、人材育成のためにも小学校からの農業教育が必要であると思うがどこかに記載するか。 本市には、農業高校がない。	1	市として何ができるか検討する。 現況と課題に追加記載する。	農業に関する関心を高めるために、また、人材育成のためにも小学校からの農業教育が必要であると思う。 記述について検討されたい。	
3 田園型政令市を際立たせる食と花							
(2) 安心・安全・おいしい農産物							
環境保全型農業の推進	17	82	有機農業や環境保全型農業を進めていくためには、上越市のように目標値を定めてはどうか。	2	新潟市農業構想に記載してある。		
(3) 収益性の高い農業の確立	18	83	後継者問題や人材育成のために、農業教育のほかに、いかにして経済的に農業収益を上げられるかが問題となる。収益性が上がれば魅力も増す。 小規模農家の収益性を上げるためには、観光農園や直売所の視点が重要。	2	高収益については、P83(3)に記載。その中でも、水田農業が一番重要であると考えている。 直売所については、P84(3)販売経路の多様化に記載。		
	意欲ある担い手の育成	19	84	担い手の育成として、専業農家、兼業農家どちらに重点を置いて育成するのか、方針はあるのか。	2	専業農家を中心とした経営体、組織を本市の担い手の主体として重点的な支援が必要と考えるが、それをサポートするものとしての兼業農家も大事なものと考えている。	
	新規就農者の確保・多様な就農の推進	20	84	農家と農業に興味のある企業・個人を繋ぐ仕組みづくりが必要。 農業をやりたいと考えている人がどこへ相談してよいかわからない。	2	(1)都市と田園のふれあい 農業・農村をサポートする仕組みづくりの中で「(仮称)農業・農村コーディネーター」の活用を記載してある。	
(4) 農業の新たな可能性を拓く	21	84	川上・川下のコラボが必要である。	2	具体的には実施計画で。 他産業との連携については、P84及びP85に記載。		
	農産物の輸出の促進	22	85	農産物の輸出については、世界の潮流を認識した上で、相手国の理解を得られることが大事である。	2	委員の指摘を踏まえて、事業を実施する。	農産物の輸出に当たっては、世界の潮流を認識した上で、相手国の理解を得られることが大切であることを認識されたい。

項目	番号	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
4 市民と築く環境先進都市						
(1) 地球環境に貢献する						
国際協調の推進	23	89	技術協力も進んでいることから、“国際協調”ではなく“国際協力”ではないか	1	“国際協力の推進”に修正する。	環境に関する技術協力も進んでいることから、「国際協調」ではなく「国際協力」ではないか。検討されたい。
(3) 廃棄物の減量・リサイクルの推進	24	90	ごみの分別が6から12になるなか、未来を担う若者、特に大学生に分別をしないなどの不法投棄が問題となっている。	2	具体的な施策については実施計画で検討予定。	
(4) 資源循環都市づくり	25	91	雨水や浄化処理水などの水のリサイクルの記載が必要である。	2	雨水については、P132 (4) 浸水対策の推進に記載。 下水浄化処理水のリサイクルについては、新総合計画の期間内では実施予定はありません。	
静脈産業の育成	26	91	東港や西港周辺において、工業地域ということで、リサイクル施設や産業廃棄物処理という名目の施設が立地しているが、都市計画と環境の両部門でもう少しちゃんと考えておいてもらいたい。	2	産廃については、育成と規制強化が必要。そのため、平成17年度に市独自条例を制定。	

日本海交流都市

項目	番号	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)	
1 都市を活気づける交流人口の拡大	1	97	「交流人口」の定義について確認したい。	2	「交流人口」は、一時新潟を訪れていただく方々を意味する。		
	6	97	1つ目と8つ目については、食や農産物について同じようなジャンルのものなので、項目として配置を近づけておいた方がよい。	2	体系として1つ目は「食と花の新潟のイメージ確立」として記載し、8つ目は「魅力の掘り起こし・整備」として記載しているため素案のとおりとします。		
	7	97	6つ目：「国体」について、これは一過性のものであることから、一番最後にもっていったらどうか。「国体の準備を行いそれをバネに上記の事柄を達成する」などの書き方ではどうか。また、文章的にも「本市の魅力为全国にアピールする絶好な機会であるので、…」を前にもってきたほうがよい。	2 1	体系として「集客・交流の拡大」に関連するので、位置は素案のとおりとします。表現方法を修正します。		
	8	97	4つ目：「魅力的な観光資源が豊富に存在しているにもかかわらず、」とあるが、観光資源がないことが問題であると認識すべきである。	1	確かに、全国的に著名な名所・旧跡などの絶対的な観光資源はありませんが、首都圏等、大都会に住んでいる方が魅力や感動を覚えるような「水辺空間」或いは「田園空間」は間違いなく存在しています。合併により食・花・みなとまちに関わる魅力がさらに増したと認識しておりこれらの魅力を的確に伝えることにより、「みなとまち」「食と花」の都市イメージを確立し、新潟市観光の一つのスタイルとしていきます。「水の都」⇒「みなとまち」に修正		
	9	97	5つ目：「米のほかにも～かわらず、」は、言い訳がましい。また、農産物の魅力の発信に、食材にプラス「グルメ」「ヘルシー」または付加価値をつけてアクティブな発信が必要である。	1	2章の表現に合わせる形で修正する。		
	10	97	8つ目：「～守っていく必要がある。」と、守りの姿勢であるが、この伝統的食文化はヘルシーで見直されているなど、守る以上に打って出るような考え方が必要。	1	修正する。		
	11	97	4つ目：「水の都」について、具体的展開を記載しているのか。水と共生するというのはあるけれども。 8/19のシンポジウムにあったように、舟運により各河川を結びつけ、「川の回廊」をつくったり、「北前船」を活用しては。	1	「水の都」と「みなとまち新潟」について、ご指摘・ご意見を踏まえて、整理させていただく。 -1-(3)及び-5-(2)に舟運のあり方についての検討を追加記載。	水上バスの宣伝や、舟運による各河川を結びつけた「川の回廊」づくり、「北前船」の活用など、水辺を活用したにぎわいづくりについて、記述の検討をされたい。	
	12	99	水上バスの宣伝が足りない。	2	市のHP、パンフレット等に掲載する他みなとまちに関連した各種イベントを通じPRしていきます。		
	13	99	国内だけでなく世界に向けて打って出るには、関東地区・関西地区に前線基地のようなものが必要である。	2	「東京事務所」を設けており、そこが首都圏における前線基地と考えている。関西にはまだない。		
	14	99	3つ目：「市民がより身近に親しめる海岸空間とするための～」とあるが、ロラン跡地の公園のように、自然と施設整備の整合性についてどう考えるか。	1	「自然との共生を図りながら」の表現を追加する。		
	(1) 食と花の新潟のイメージ確立						
	食と花のイメージアップ	15	99	政策的に新潟全部が花だというイメージをもっと出していく。各商店が競って花を置くくらいになればと思う。	2	-9-(2)「みどりの街並みづくり」で表記しているため、この項は素案どおりとする。	政策的に新潟市全体が「花」だというイメージをもっと出して行く方向で検討されたい。
	(2) みなとまち新潟のイメージ確立	16	99	キャッチについて、「水の都」か「みなとまち新潟」かどちらかに統一した方がよい。統一した上で、市民や市外からの人たちにも周知できるよう、駅や信濃川などそこらじゅうで宣伝することが必要。	1	「食と花」、「みなとまち」の魅力の核に都市イメージの確立と集客・交流人口の拡大を図ることとしており、「現況と課題」の文言をそれに合わせ修正する。	「水の都」か「みなとまち新潟」を適切に使い分け、市民や市外からの人たちにも周知できるよう宣伝することが必要であり、この点を配慮されたい。
		17	99	「海岸・川辺の緑地などの水辺空間～」とあるが、海岸を指すのであれば海岸自体が水辺であるので、単に「海岸」とすればよい。	2	ここで言う緑地は、海岸のほか、信濃川左岸及び万代島緑地を含みますので、このような表現にしました	
18		99	ここに掲げている「みなちまち」とは、全て過去形で、新潟がどのような「みなとまち」を目指すのか示して欲しい。また、「水の都」についても同様。いずれにしても全国規模で言うものたりない。	2	「みなとまち」とは、人・モノ・異文化が交流し、それぞれがみなとまちとして個性ある独自の文化をかたちづけてきたところです。新潟は北前船の寄港地として江戸時代から「みなとまち」として発展してきました。回船問屋であったことを偲ばせる旧小澤家住宅やまちに張り巡らされていた堀割を利用したくらしぶりやみなとまち風情など、個性ある新潟に光をあて、磨き上げることで、新たな歴史・文化を生み出していくとともに、日本海に開かれたみなとまちとして、諸外国との交流を進め、もてなしの心で新たな来航(街)者を迎えられるよう、まちづくりを進めていきます。「水の都」はケースバイケースで使用し、市全体の場合は使用しないこととしたい。なお、本市の水辺空間は特色であるため、水のネットワーク、堀の復元などを水辺を利用したまちづくりを進めます。		
19		99	港のそばに、本町マーケットのような商業施設が必要である。	2	万代島水産市場跡地の活用の中で、そうした商業施設の導入も含めて検討していきたい。	港のそばに、本町マーケットのような商業施設が必要であることから、今後検討されたい。	
歴史と利便のまちなか形成(再)	20	99	「回遊性の高い快適なまちづくり」とは、どう解釈してよいかかわからない。	2	都市基盤と公共交通網が整備され、公益・商業・文化施設が集中しているまちなかは、住む人・訪れる人が求める各種サービスを徒歩や自転車、公共交通で移動できる便利なまちです。その利便性に加え、徒歩や自転車での移動を楽しく感じられるようなみなとまち風情のある水や緑にあふれたまちづくりやバリアフリーなどを進めて、住む人・訪れる人が安全で快適に過ごせるまちづくりを進めます。		
史跡・歴史的建造物等の保存整備と活用(再)	21	99	合併新市の史跡・歴史的建造物は、新津の石油など「みなとまち新潟」いわゆる旧新潟市以外のものもあることから、再掲の施策の展開ごとに文章を変えているのならば、こども変えなければならない。	1	古町周辺地区の史跡・歴史的建造物等に限定した記述に修正する。		
(4) 集客・交流の拡大		99					

項目	番号	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)	
魅力あふれる観光都市づくり(再)	22	100	“都市と田園の双方の魅力を堪能できる観光コースの設定”や“近隣観光地と連携して～”ということは、新潟への観光は車で来てくれといっているようなもので、“来訪者が観光しやすい環境づくり”のためにどのような具体策を考えるのか心配である。	2	車で来られる方には車で回れるコース設定が必要で、飛行機や電車で来られる方には2次交通の充実と案内が必要だと認識しています。 また、街中のまちあるきコースの構築も必要であり、案内看板の新設やボランティアガイドの育成にも取り組んでいきます。 なお、「近隣観光地と連携して・・」は、広域観光の取り組みとして、主にはJRを利用した首都圏からの誘客を想定しています。		
	(5) 魅力の掘り起こし・整備		101				
	史跡・歴史的建造物等の保存整備と活用(再)	23	102	保存整備しただけでは「魅力の掘り起こし」にはならず、観光コースの設定などとセットで考えなければならぬことから、再掲の施策の展開ごとに文章を変えているのならば、ここはもっと丁寧に書きこむ必要がある。	1	史跡・歴史的建造物等の保存整備と活用により、政令市新潟のイメージアップを図り、交流人口の増加につなげるように記述を修正する。	
	新潟の食文化の発信	24	102	伝統的な食文化など同じレベルで捕らえられないものについては、できるものはより具体的な言葉で表現した方がよい。	1	修正する。	
水辺・緑の保全と活用(再)	25	102	再掲については、施策の展開により文章が違うのか。	2	再掲については、施策の展開により視点を変えるべきものは、文章も変えている。		
2 世界との交流と協調による飛躍	26	103	「世界との交流と協調による飛躍」の“協調”とはどういう意味か。“協調”が入った理由はなにか。	2	本市が世界のさまざまな国・地域と交流を深めるとともに、調和しながら共存・共栄を図るという意味で協調という表現を使用しました。		
	27	103	3つ目：港、空港、新幹線を含む鉄道、高速道路などを持つことによる地理的優位性の記載はあるが、それぞれが機能的に結ばれていないことについての記載がないので書き込む必要がある。	2	交通結節点の機能強化については、「 - 4日本海政令市の拠点性の強化」に記載しているため、修正しません。		
	28	103	3つ目：“本市は、日本海をめぐる諸地域とは歴史的に古い交流の実績を持ち、”とあるが、ここに「(国際交流においては)わが国においては最も古い都市のひとつ」というような文言を入れてはどうか。	1	委員発言のとおり修正します。		
	29	103	3つ目：新潟空港の国際線に、 Guam(米国)を入れて欲しい。また、チャーター便についても記載し、「新潟は、かなり開けている」といいたい。	1	委員発言のとおり修正します。また、チャーター便については 2つ目に記載しています。		
	30	103	3つ目：“東アジアの持続的開発”を“東アジアの持続的発展”とした方がよい。	1	委員発言のとおり修正します。		
	31	103	6つ目：“子どもたちが21世紀の国際社会において、異文化に対する理解を深め、～”とあるが、ここに「価値観の共有」などという言葉を入れたい。	1	表現を以下のとおり修正する。 「(略)子どもたちが21世紀の国際社会において、異なる文化や価値観に対する理解を深め、世界的視野に立つて(略)」		
(2) 幅広い分野で交流を深める							
姉妹・友好都市との交流の推進	32	106	姉妹・友好都市との具体的な関係性が見えてこない。特にガルベストーンについては分からない。お互いにどう都市なのかを知り合い、実際に機能し、連携・活用できるイベントなどがあるとよい。	2	姉妹・友好都市との交流主体は行政から市民へシフトしてきています。昨年度はガルベストーン・ハバロフスク市と提携40周年を迎え、市民団体等と実行委員会を組織し、様々な記念事業を実施いたしました。大勢の市民から参加をいただき、両市民の国際理解と友好親善を大きく深めることができました。今後も引き続き、より多くの市民が姉妹・友好都市交流できるよう支援していきます。		
	33	106	合併前の旧市町村レベルでの姉妹・友好都市はどうなったのか。	2	旧市町村レベルでは、旧豊栄市がロシアのピロビジャン市と姉妹都市を結んでいただけである。このピロビジャン市については、昨年8月に新市として姉妹都市の調印を終えている。		
	34	106	今のところ姉妹都市、友好都市は、世界的に下火であると思われるが、今後姉妹・友好都市を増やすということではなく、今関係を結んでいる都市としっかりやっていこうということでのよいのか。	2	委員発言のとおり、姉妹・友好都市交流については、現在の提携都市と実りある交流を展開していきます。また、今後の都市間交流については、分野別協定の締結など多様な交流を推進していきます。		
(3) 交流の土台づくり	35	106	“土台”という言葉で、一からはじめるといって感じてしまう。“土台づくり”の説明が必要であり検討して欲しい。	1	表現に誤解が生じないよう「交流の土台づくり」から「世界へ開かれたまちづくり」へ修正します。		
3 産業が生まれ育ち都市がにぎわう	36	108	全体にメリハリがない。新潟市はどういう企業をどうやって育てていくのか、あるいは誘致したいのが見えてこない。	2	「 - 3 (6)企業誘致の推進」に記載しているため修正しません。		
	37	108	2つ目：“製造業を中心とした産業の活性化”とあるが、これは、どういう考えからか。	2	短期的には、交流人口の拡大などからサービス業の充実やすき間産業のようなものも増えると思うが、長期的には、製造業を核とした産業の活性化という視点でいきたいという意味です。		
(1) 経営強化の支援	38	110	“中小企業等の事業環境を整備するため、”とあるが、新潟の会社はほとんどが中小企業になると思うが、あえて中小企業といっている意味と、零細、中小、大企業の区分が分からない。	2	ここでは、零細企業を含めた「中小企業」ということで、逆に言うと、「大企業以外」ということです。 中小企業者とは 工業等 従業員300人以下又は資本金3億円以下 卸売業 100人以下又は1億円以下 小売業 50人以下又は5,000万円以下 サービス業 100人以下又は5,000万円以下		
(3) 既存産業の振興							
地域商店街の活性化	39	111	大規模小売店舗の定義を教えてください。	2	法律の基づき、売り場面積が、1,000㎡超えの小売店舗を大規模小売店舗としています。		
ものづくりを中核とする既存産業の高度化	40	111	“漆器などの伝統的地場産業の育成を図る”とあるが、漆器についての市民の認知が非常に低いので、市民的な認知の向上を図ってほしい。	2	見本市の開催などPR活動の推進を図っている。	漆器は、新潟市の伝統的地場産業としての市民の認知が非常に低いことから、認知度の向上を図ることが必要である。また、“伝統的地場産業”から、“伝統工芸の育成を図る”と表現を修正してはどうか。検討されたい。	
	41	111	漆器については、“伝統的地場産業”というより、“伝統工芸”という書き方にし、“伝統工芸の育成を図る”としてはどうか。	1	「厳しい状況にある伝統的工芸品(仏壇・漆器)などの育成を図る。」に修正します。		
	42	111	事業拡大などへの支援のほか、技術の高度化への支援も必要である。	2	「事業拡大など」には技術の高度化や情報力強化も含まれている。		
(4) 交流ビジネスの振興							

項目	番号	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
魅力あふれる観光都市づくり	43	111	新潟は良いところが、たくさんあるが、それを解説できるガイドがない。ガイドを含めたソフトパワーの整備が必要である。	2	「みなとまち新潟」の風情が今も残る新潟島の下町地区を中心とした観光コース構築として、史跡や歴史的建造物などへの「お宝解説板」や「誘導案内板」の設置と共にコースを案内できるボランティアガイドの養成に取り組んでいます。	
	44	111	お酒のほかに、魅力ある土産品づくりが必要である。	2	現在、中国や台湾からの観光客に対するお土産としては、お米やお酒のほかに日本人形など、日本的なものが喜ばれています。 外国人向けに限らず、新潟市のお土産品の育成を目的に「新潟市土産品コンクール」を2年に1回開催しており、お菓子や、食品のほか「工芸品部門」あり、入選作品は新潟市のパンフレットに掲載するほか全国の物産展などでPRしています。	
	45	111	観光ガイドの育成などの、受け地型ビジネスの整備が必要である。	2	「みなとまち新潟」の風情が今も残る新潟島の下町地区を中心とした観光コース構築として、史跡や歴史的建造物などへの「お宝解説板」や「誘導案内板」の設置と共にコースを案内できるボランティアガイドの養成に取り組んでいます。 また、外国人観光客向けのボランティアガイドの養成にも取り組んでいます。	
コンベンションシティの推進	46	111	“アフターコンベンション”という言葉があるが、飲食のほかにいろいろ見られるところがあるという意味で、“エクスカージョン”を使った方がよい。	2	「アフターコンベンション」は「エクスカージョン」も含まれますが、飲食も含め、新潟の様々な魅力を堪能してもらうことを意味します。	
	47	111	飲食の中にも、地元の食や花をPRするという戦略が含まれているのか。		他の施設展開の中で食や花、みなとまちを核とした都市イメージの確立を盛り込んでいる。	
	48	111	コンベンション施設の活用をもっと強く表現すべきである。	1	「朱鷺メッセ、産業振興センター、ホテル等のコンベンション施設や国内高速交通体系と市街地に近い国際空港をセールスポイントにコンベンション主催者に対する各種の運営支援を行って行きます。また、アフターコンベンションを充実させることにより、観光産業の振興を図ります。」に修正します。	
	49	111	コンベンションそのものを創出することも考えているのか。また、地元企業のプロデュース機能の強化という視点は入らないのか。	1		
海外からの誘客促進	50	112	“ウェルカム装飾”がよく分からない。花を使ったもてなしの園芸装飾とか、市民のオープンガーデンなど来た人が楽しめるような園芸、空間づくりを入れて欲しい。	1	ウェルカム装飾は、新潟市の特産である花を使った一つのお出迎え手法としての記載であり、「新潟の花を使ったもてなしの園芸装飾」に記載変更します。	
	51	112	市のホームページは、何ヶ国語になっているか。	2	現在は英語版ですが、今年度中に韓国語・中国語・ロシア語の3カ国語の観光ホームページを作成・公開する予定です。	
	52	112	“外国人観光客の誘致体制の強化”に、外国人に分かりやすい二次交通の整備について、踏み込んで書いてもらいたい。	1	「中略・旅行エージェンツへの助成を制度化するほか、新潟空港から宿泊施設等への2次交通の整備や外国人にも分かりやすいサイン整備を行うなど、外国人観光客の誘致体制を強化し・・・」に修正します。	
(5) 産業を担う人材の確保	53	112	男女共同参画に対する新潟市の意気込みが伝わるような文章にして欲しい。	1	での修正に合わせる。	
雇用の拡大と確保	54	112	フリーター、ニートの雇用拡大について、就業体験、インターンシップ制度、就業後のカウンセリングの支援も必要である。	2	委員の意見は含まれています。	
(6) 企業誘致の推進	55	113	新潟独特の何をアピールし、どういふ分野での優良企業を誘致したいのかもう少し方向性を出した方がよい。	2	製造業、運輸業、情報通信関連企業を中心に行うが、活力ある優良企業は業種を特定しない。	新潟市独特の何をアピールし、どういふ分野の優良企業を誘致するのかという方向性について、配慮されたい。
4 日本海政令市の拠点性の強化						
(3) 拠点性を高める広域交通ネットワークの構築	56	118	一般の方もこの計画をご覧になることから、混乱が生じないように、事業主体が分かるような文章にしてください。後で相談させて欲しい。	3	この計画の説明責任は本市であり、また、市民は事業主体にかかわらず計画の推進を望んでいると考えられます。今の時点で事業主体が明確になっていない事業もありますので、表現についてはご相談させてください	
新潟駅周辺地区の整備(再)	57	118	白山駅の南口を含めた整備はどうなっているのか。	2	連続立体交差事業では、白山駅にもう1面ホームを増やす計画があります。そのなかで、南北通路を含めて検討させていただきます。	
(4) 世界に開かれた交通機能の強化	58	119	「駅から空港のアクセス向上を図り」とあるが、市として新幹線や新交通システムなど腹案を持って書かれたのか。	2	軌道系システムによる空港アクセスは、莫大な建設費など事業採算性が最大の課題として指摘されている。しかし、空港のアクセス向上は拠点性の強化を図る上で、避けては通れない重要な課題であり、中長期的な展望の中で、鉄道など軌道系のシステムを含めた改善策を引き続き検討していく必要があると考えている。	駅から空港のアクセスの向上で、新幹線や新交通システムなどの手法や短期的・中期的での具体策について検討されたい。
	59	119	空港の利用を促進するために、空港の駐車料金に対する補助は考えられないか。	2	今のところは補助はありません。もう少し広げたいとは考えている。(昨年12月に、空港の第1駐車場内に立体駐車場が建設され、325台駐車場が増え、駐車合計台数は1,115台となっている)	
	空港アクセスの強化	60	119	来年から総合計画がスタートするわけで、短期・中期ではこういうことというような具体的なことが書き込めないか。	2	
(5) 安全・便利な公共交通体系の構築	61	119	バス交通よりも軌道系交通の機能強化をした方が効率がよいことから、バス交通と軌道系交通を入れ替えてはどうか。	2	どちらが先かこだわっているわけではないが、現在道路運送法の改正による交通空白地帯をつくらないということで、バスの方に力を入れていることからバスを先にさせてもらった。	
バス交通の機能強化	62	119	複数のバス会社に運営させて競争させることは考えられないか。	2	道路運送法の改正により、参入も撤退も自由になったことから、一社独占ではなく、他のバス事業者にも手を挙げて欲しかったが、現在の状況になっている。	
5 賑わうまちなか						
(1) 都心回帰の促進	63	123	“都心回帰”について、都心では商業・業務の都心機能を充実させていることから、「都心」、「都心周辺部」、「中心市街地」、「まちなか」という関係を整理したうえで、“まちなか回帰”としてもらいたい。	2	新潟市では、P38の図で示している部分を都心としている。また、都心においては、商業・業務機能のほかに、職住近接の良好な居住地としても考えている。	
	64	123	“多様なニーズ”とあるが、もう少し施策につながるような書き方をしないと何を言いたいのか分からない。	1	「多様なニーズ」を「職住近接による利便性の高さを求める居住ニーズ等」に修正します。	
	都心居住の促進	65	123	都心にも居住をということであれば書いても良いが、都心だけでなく、都心周辺部も入れてもらえば問題ないと思う。	1	施策第二階層は「都心居住の促進」のままとし、説明文を都心及びその周辺部で都心居住を促進する旨修正します。

項目		番号	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
		66	123	高齢者は自転車に乗れないことから、高齢者をまちなかに住まわせるためには福祉バスの整備が必要。	1	「都心居住を促進します。あわせて、都心部へのアクセス性の向上も含め、利便性の高い総合的なバスシステムの構築を促進します。」に修正します。	
(2)	水辺を活用したにぎわいづくり	67	123	舟運の活用の記載が必要である。	1	「舟運によるにぎわいづくりの検討ー信濃川をはじめとした河川などにおいて、市民や来訪者が水上から水に親しめる環境や、溝部のにぎわいを創出するために、舟運のあり方を検討します。」を記載します。	
(3)	住む人、来る人のための都心づくり						
	ゆとりと安心のみちづくり(再)	68	124	自転車や歩くことが少なくなったので、商店街がだめになったと思う。自転車に乗っていると、段差など歩道と一緒にしていると使いにくいことから、自転車と歩行者を分けた専用道を整備する必要がある。また、自動車の通行を禁止し、歩行者や自転車を優先させる道路整備も必要。	2	既存の道路幅員を有効に活用して整備が図られることもひとつの方策と考えているが、具体的な整備にあたっては、委員の意見を踏まえ整備を進めていきたい。	
		69	124	放置自転車の問題から駐輪場の整備をすることは良いが、自転車の良いところは行きたい場所のまん前までいけるということであるため、設置箇所など、より使える駐輪場とはどんなものかという観点を忘れずに。	2	具体的な整備にあたっては、委員の意見を踏まえ自転車の利便性が図られるような駐車場の配置について、地域の方々のご意見を伺いながら整備を進めていきたい。	
(5)	地域のまちなかのにぎわいづくり	70	125	“地域のまちなか”とは。	2	合併したそれぞれの市町村でも、まちの中心となる市街地がありますので、そうしたところも「地域のまちなか」と位置づけています。	
		71	125	まちなか居住を進め、高齢者がまちなかに居住しても、商店街の再生が難しいことから、買い物できる場所や診療所もないということになりかねない。	2	地域商店街が維持・継続されるよう、必要な支援を検討します。	
	地域商店街の活性化(再)	72	125	政策論が先で、効果的な支援を実施するのはその後だろう。もっと強い政策的表現を。	2	「商業マネジメント機能の推進」の中で方向性を打ち出す予定。	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
1 毎日の安全な暮らしを守る	130 131 133	1	(3) と(5) で食品の安全性の確保で、BSEを大きく取り上げすぎているのではないか。	1	P130の(3)「危機管理体制の強化」と、P131(3)「食品安全性の確保」で、BSEの記載を削除	
		2	細項目の表記の統一が必要。(P130(2) ~ 充実・強化を図ります。 ~ 充実を図り、 ~ 強化します。P134(6) ~ 強化によって、 ~)	3	編集の際に統一を図る。	
(現況と課題)	127	3	4つめの が危機管理体制の強化に関する課題だと思うが、感染症の記載のみで国民保護計画に関するものがない。	1	3つ目と4つ目の間に追加する。	
	127	4	「農業者の支援」が課題としてあるが、施策の記載がない。	1	(5) 環境保全型農業の推進(再)を追加することとし、P129施策の体系とP134施策展開を修正する。	
	127	5	「事故・災害時の安全は水道水を安定して供給できるシステムの構築」に対応する施策は何か。P132の(4) 水道施設の事故・災害対策の充実にシステムも含まれているのか。	2	具体的な施策としては、配水管幹線整備事業、経年管更新事業、老朽管改良事業であり、水道施設の事故・災害対策の充実に含まれている。	
(1) 犯罪の防止	129	6	「自分の安全は自分で守る」という表現は、市が何もやらないように感じる。文頭に持つてくるのは賢明ではない。	1	修正する。	犯罪の防止の中で、「自分の安全は自分で守る」という表現は、市が何もやらないように感じる。表現について検討されたい。
	129	7	「自分の安全は自分で守る」は、正しい知識の普及・啓発ということであると思うが、そのためには情報提供が重要。	1	修正する。	
犯罪が起きにくい地域環境の整備	129	8	1行目は「犯罪がおきにくい地域」とあるが、2行目は「犯罪のない」となっている。2行目も「おきにくい」としたほうがよい。	1	2行目の「犯罪のない」を削除する。	
(2) 消防体制の強化						
防火安全対策の推進	130	9	「対象物の高層・深層」の「深層」の意味がよくわからない。	1	素案を修正する。	
	130	10	「専門化・高度化が進んでいる」とあり、それに対応する施策が「事故防止対策を推進」の部分であると思うが、それは一般的なものであり、その課題に対応する特別な取組が必要なのではないか。	1	素案を修正する。	
消防団の充実強化・活性化対策の推進	130	11	「女性消防団」の表記で、特に女性を書く必要はないのではないか。	2	合併前は女性消防団が0名であったが、豊栄と西川に女性団員がいたこともあり、全体的に募集し、7月1日ついで111名を任命した。住宅防火指導などに活躍いただきたいと考えている。初めてのことであり、使ったほうがわかりやすいと考えている。	
	130	12	豊栄では女性消防団員が水防活動で活躍している。水防活動の言及がない。	2	素案の「地域防災力を強化」に、水防活動も含めている。総合計画では具体的な取組の記述は避けたい。	
	130	13	女性が今まで男性の領域だったところに入ってきている事例であるが、あらゆる領域でなされなければならないものであり、全体をながめるところで記載したほうがよいのでは。			
(3) 危機管理体制の強化						
感染症患者等への支援及び適正医療の確保	131	14	の感染症患者等への支援、適正医療の確保の部分は危機管理ではなく医療の分野なのではないか。	1	P140 3適切な地域医療の確保(1)へ移動する。	
(4) 防災体制の強化						
災害予防対策の充実	132	15	災害時のNPOなど、市民活動の支援に関する記載を。	1	素案を修正する。	
災害応急対策の充実	132	16	昨年度から実施している災害時要援護者を起こしてほしい。	1	災害予防対策の中で、災害時要援護者に関する記載をする。	
	132	17	中枢拠点施設に備蓄品を置くのか。	1	表現不足を追加記載する。 (備蓄品は旧新潟市では中学校単位で、各支所ではそれぞれ数箇所備えている。中枢拠点施設は、今までなかった災害時のコントロールタワーの施設整備を検討するもの。)	
	132	18	主要な施設の自家発電設置の検討を。	1	表現不足を追加記載する。 (防災拠点施設である支所、地区事務所には自家発電設備が整備されている。)	
河川の保全と整備	132	19	中ノ口川は、上流が安全になった分下流にしわ寄せがきている。8年間どこまで記載できるかわからないが、記載が必要ではないか。	1	中ノ口川については、国・県・市で勉強会を開いて検討しているところ。くわしくはかけないと思うが、修正する方向で検討する。	河川の保全と整備の中で、中ノ口川については、上流は改修が進んでいるが、下流は遅れている。計画期間である8年間の取り組みの記載を、検討されたい。
災害時における医療救護	132	20	「毒物劇物」の記載は、その前に自然災害のことが記載されており、的外れなのではないか。	1	毒物劇物の記載を、P131(3) 健康危機管理体制の充実へ移動	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
下水道施設の機能保持	133	21	上水道だけでなく、下水道施設の耐震性も重要。	1	<p>「震災などの」という表現を「災害時においても」の前に加える。</p> <p>(下水道施設の耐震化について、施設の改築・更新や管渠の新規敷設時では耐震基準に沿った整備を行っていくが、既存施設の耐震化については再構築が難しいことから、機能を保持できるような対策を中心として進めていくこととしたい。)</p>	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
(5) 安全な食と生活環境の充実						
環境衛生の確保	133	22	墓地や理美容の記載があるが、唐突に感じる。	1	墓地は、P134 公営墓地の整備を新設。理美容はこのままとする。	
	133	23	新潟はまちの中心に墓地があり、特徴的。ありをどう考えていくのか。	2	施策を実施する際にご意見のような視点で進めることとし、素案は修正しないこととしたい。	
(6) 安全な消費生活の確立	134	24	「取り引き形態が多様化・複雑化」の複雑化がわからない。	1	修正する。	
2 心豊かに健康でいきいき すこすこ	136	25	(1)と(2)は自ら進めるものと行政とともにすすめる、と分けているが、予防・支援といった内容によって分けてはどうか。また分けてはひとつにしてもよいのではないのか。	2	健康上望ましい生活にしていけるか否かは、最終的には個人の理解に基づいた選択にかかっているが、生活習慣を改善し、健康づくりに取り組もうとする市民を支援する体制も重要である。そのような観点から、(1)自らすすめる健康づくりと(2)市民とともにすすめる健康づくりとしたい。	
(現況と課題)	135	26	精神疾患でも福祉の対象ともならない方たちが家庭に引きこもっている例が多くあるが、その記載がない。どのような取組をしているのか。	1	素案を修正する。	
	135	27	虫歯に関するものが2項目ある。まとめられないか。	1	ひとつにまとめる。	
	135	28	下から4つ目の が食生活、次が子ども、次が食生活の記載となっている。順番を変えたほうがよいのではないのか。	1	順番を変える。	
	135	29	の三つ目、「うつ・ストレスによる自殺者が」は、自殺の理由がうつ・ストレスと読み取れる。この表現は不適切ではないか。	1	素案を修正する。	
	135	30	先を見るというより、今の課題という印象を感じる。	2	現況と課題については、現在ある課題を踏まえた今後の施策の方向性を示したものであり、このままとしたい。	
	135	31	未熟児医療などの健やか親子21の記載がない。	1	P142「4子どもたちの健やかな育ちの支援」の現況と課題において記載する。	
	135	32	思春期保健の部分がない。	1	P142「4子どもたちの健やかな育ちの支援」の現況と課題において記載する。 併せて、P145「地域社会で支える子育ての推進」に追加記載する。	
	135	33	男女で健康に対するアクセスや情報提供は違っている。男女で異なる病気のありようということに焦点を当てた性差医療など、きめ細かい相談や環境整備にウエイトを置く必要があるのではないのか。	2	女性を対象とした健康相談や介護家族も含めた総合的な健康相談など性差を念頭に置いた健康相談を実施しているが、さらに施策を実施する際にこのような視点で進めることとし、素案は修正しないこととしたい。	
	135	34	自給率が高いと、生産と消費の場が近い、ということがここに書かれていない。ますます自給率を上げますといったような言葉がどこかにほしい。それを受けてP138の地産地消といった表現がでてくるとよい。	1	下から2つ目に、 を追加する。	
(1) 自ら進める健康づくり	136	35	家に閉じこもりがちな老人、いろいろなイベントに参加しない老人へ、どう参加させるかという施策が必要。	1	介護予防の推進を修正する。	
	136	36	うつ、ストレスにならないための施策はあるが、なった人への施策はどうなっているのか。	2	健康づくりの項目であり、ならないための取組を記載したいと考えている。	
心の健康づくりの推進	137	37	「自ら進める健康づくり」に含めてよいのか。(2)市民とともにすすめる健康づくりのほうがよいのでは。	3	ご意見を踏まえ、整理したい。	
(2) 市民とともにすすめる健康づくり						
健康づくりの推進	137	38	「市民の健康づくりを総合的に推進」とあるが、具体性に乏しい。	2	来年から実施予定の健康づくり推進計画を推進していくことを前提に考えており、計画の内容については、今後検討予定であるため、素案どおりにいきたい。	
	137	39	「(1)自ら進める健康づくり」のほうがよいのではないのか。	2	地域、関係団体などと連携しながら、市民とともに健康づくりに取り組んでいくことを考えているので、素案どおりにいきたい。	
食環境の整備	137	40	「ヘルシーメニューの提供」は、市がここまで指導する必要があるのか。事業者自らがやるべきものではないのか。	1	素案を修正する。	
	137	41	市の食環境の整備の取組が、真っ先に外食産業に働きかける、連携する、というものでよいのか。	1	素案を修正する。	
3 適切な地域医療の確保						
(現況と課題)		42	水俣病の記載がない。	3	検討したい。	水俣病に関する記載について検討されたい。
	139	43	救急車の軽症の傷病者が50%以上あるという課題に対する施策がない。	1	P141(2) 救急業務高度化の推進で、追加記載する。	
(1) 充実した医療の確保						
医療安全相談窓口の充実	140	44	窓口はどこに設置するのか。	2	平成15年4月の厚生労働省通知に基づき、医療に関わる苦情・相談に迅速かつ適切に対応し、円滑な解決を図ることを目的に、保健所総務課医療薬事係に「医療安全相談窓口」を設置している。	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)	
患者とともにある全人的医療の推進	140	45	「全人的医療」がわからない。	1	素案を修正する。		
	140	46	「患者さん」の「さん」は不要。	1	「さん」を削除する。		
	140	47	新潟市民病院としてのこれからの展望とか、サービスのようものは書かないのか。	2	市の計画としては全体の医療のなかで。と考えている。		
4 こどもたちの健やかな育ちの支援		48	すこやか未来アクションプランで基本施策が27項目あったが、それを13に絞ってあるということは、何か意味があるのか。	1	施策の列挙の感があることから、同じ目標を持つ施策同士をいくつかの項目に分類して、体系の整理を図る	未来アクションプランに掲載された施策との整合を図りたい。	
		49	総合計画は上位計画であり、すこやか未来アクションプランのどこまで柱にするかという議論が重要。	1	同上		
(現況と課題)	142	50	「核家族化の進展から、家庭や地域における養育機能が低下し、」とあるが、核家族化だけが要因ではないので、削除したほうがよいのではないか。	1	核家族化の進展は、要因の一つであることから「など」を追加記載する。		
	142	51	「出産して初めて赤ちゃんに接せる親が増えていることから、」は前文とのつながりが見えにくい。	1	削除する。		
	142	52	不妊についての記載があるが、子どもが生まれてからの支援と別に考えるべきではないか。	1	つながりがいいように、素案を修正する。		
	142	53	「誤った育児情報」は、いろいろな情報が混乱しているといった表現に変えたほうがよいのではないか。	1	素案を修正する。		
	142	54	「子育てに対する不安や負担感などの複雑な要因から児童相談所への相談件数が増加し続けています」とあるが、児童相談所にいきなり相談がいくといのは数少なく、むしろ身近な、保育所や幼稚園、支援センターで声を聞いているのではないか。中では児童虐待につながるような相談件数がある、それが児童相談所につながっているということだと思うので、文章を追加してほしい。	1	素案を修正する。		
	142	55	「地域子育て支援センターによる」とあるが、保育園やつどいの広場などもあり、限定しないほうがよいのではないか。	1	素案を修正する。		
	142	56	「地域子育て支援センターによる孤立しやすい子育て家庭へのきめ細やかな支援」とあるが、新潟市内の27施設では足りない状況であり、歩いてすぐ行けるような体制づくりが必要。	1	現況と課題のほか、P145(3) 子育て家庭への支援も修正する。		
	142	57	「市民と連携した情報提供」の施策が見えにくい。	1	素案を修正する。		
	142	58	「ひとり親家庭は経済的に不安定な状況におかれがちであることから」とあるが、P144「ひとり親家庭への支援」では、「経済的支援に限らずもう少し幅広い総合的な支援」という表現になっている。現況と課題でも、経済的にということに限定する必要はないのではないか。	1	現況と課題のほか、P145(3) ひとり親家庭への支援も修正する。		
	142	59	「母子家庭・父子家庭のひとり親家庭」とあるが、「母子家庭・父子家庭の」は不要。	1	削除する		
	142	60	「保育園」は「保育所」ではないか。	2	正式には「保育所」であるが、新潟市では一般的に「保育園」といっていることから修正しない		
	142	61	保育園は働く親への活動だけでなく、地域子育て支援もおこなっている。課題として出てくるのではないか。	1	現況と課題のほか、P145(3) 多様な保育サービスの提供も修正する。		
	142	62	子どもの居場所づくりで、児童館や児童センターの記載があるが、屋外での遊び場の充実も必要。校庭の芝生化の動きもあり、新潟市でもぜひ進めてほしい。	1	現況と課題のほか、P145(3) 安心して過ごせるこどもの居場所づくりも修正する。	子どもの居場所づくりとして、児童館や児童センターのほか、屋外での遊び場の充実も必要である。校庭の芝生化も含め、検討されたい。	
	(2) こどもたちを守り育てる	144	63	と で、子どもに対するケアが見えにくい。親のケアと併せて記載してほしい。	1	P144(2) 児童虐待防止への取組みとP144(3) を修正する。	
こどもの権利を守る		144	64	「条例に密着した施策を展開することにより」とあるが、今新潟市でこどもの権利を守る条例に当たるものがあるのか、今後つくる方向性があるのか。	2	平成19年度の条例化を目標に具体的に進めている。	
安心して妊娠・出産できる環境の整備		144	65	妊娠3ヶ月くらいの妊婦は、はた目にはわかりにくい。厚生労働省や都道府県ではマタニティマークを配布している。こうした取組も重要ではないか。	2	現在、市でも安産教室の受講テキストにマークを掲載するなどして普及に努めているが、配付等の取り組みについては今後検討していきたいが、個別事業レベルのため追加、修正はしない	
乳幼児の心と体の健康支援		144	66	「乳幼児健康診断」は「乳幼児健康診査」ではないか。	1	素案を修正する。	
(3) 子育て支援の充実と連携	こどもの健全育成	144	67	文章が分かりにくい。特に前半部分。	1	項目の名称を「安心して過ごせるこどもの居場所の整備」と修正し、内容も全体的に修正する。	
	障害のあるこどもの健全育成	144	68	障害の「害」は、ひらがなのほうが適切ではないか。障害者計画においてもひらがなにしている。	1	「害」を「がい」に修正する。	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
	144	69	発達障害の子どもへの取組で、相談員だけでは進まない。専門医が必要。「専門医」と「医療」を入れてほしい。	1	「専門医の紹介」を追加記載する。	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
5 長寿社会をいきいきすこす						
(現況と課題)						
	146	70	ただサービスの提供ではなく、就労という視点も必要。長寿社会を担う高齢者というイメージを持ちたい。	1	素案を修正する。	高齢者へのサービスの提供だけでなく、老人パワー・老人の就労という視点も必要であり、長寿社会を担う高齢者、というイメージとなるよう、記述について検討されたい。
	146	71	老人パワー・老人を活かす、という視点が無い。	1	素案を修正する。	
	146	72	高齢者は、コミュニティ協議会や地域の自治会などを支えるパワーとなっている。	1	素案を修正する。	
	146	73	金銭的・体力的に余裕のある高齢者はボランティアとしても期待できる。地域の子育てがより充実する。	1	素案を修正する。	
	146	74	現況のところ元気な人々をより元気にしていくためにということが、最初にかいてあるといい。	1	「(1)高齢者の生活支援」と「(2)高齢者の生きがいつくり」の順番を入れ替える。	
(1) 高齢者の生活支援						
在宅介護支援	147	75	紙おむつの支給や理美容サービスの助成など具体的なものは実施計画に記載し、具体的なものはここでは表現しないほうがよいのではないかと。	1	素案を修正する。	
地域における相談・支援体制の充実	148	76	「地域包括」という用語を入れてほしい。	1	素案を修正する。	
介護サービス基盤の充実	148	77	「施設整備を支援します」とはどういう意味か。施設整備からNPOなど地域密着型へ転換してきており、ミスマッチが生じているのではないかと。	1	素案を修正する。	
(2) 高齢者の生きがいつくり						
高齢者の生きがいつくりの推進	148	78	老人憩いの家での取り組みは具体的であり、実施計画に移したほうがよいのではないかと。	1	素案を修正する。	
6 障害のある人の自立支援						
(現況と課題)						
	149	79	下から2つ目の で、「自閉症等の発達障害者に対し、乳幼児期から成人期までの一貫した支援が必要」の部分は、成人期までと限定せず、「生涯にわたって」といった表現がふさわしいのではないかと。	1	修正する。	自閉症等の発達障がい者への支援について、「成人期まで」と限定せず、「生涯にわたって」といった表現がふさわしいのではないかと。検討されたい。
	149	80	一番下の で、「ユニバーサルデザインの考え方に立ったまちづくり」とあるが、施策がない。	1	P151(3) 啓発・広報活動の推進の取組みをユニバーサルデザインの視点で進める。 また、ユニバーサルデザインの考え方に立ったまちづくりとして、8地域保健福祉の充実の中で記載したいと考えており、以下のとおり修正を行う。 ・ P155 一番下の を修正 ・ P156 (2)の2つ目の を修正 ・ P157 (2) を修正	
	149	81	障害のある人の個性と能力を社会に貢献するというアプローチをこれから考えていくんだというニュアンスがほしい。	1	5つ目の を修正する。	
	149	8	障害のある人の自立支援には、家族や地域の支えが必要。障害者の能力を発揮しつつ、共に生きることがベースになると思うので、少し表現を工夫してほしい。	1	2つ目の を修正する。	
	149	83	4つ目の で、スポーツ・レクリエーションについての課題に対する施策がない。	1	4つ目の を修正する。 併せて、P150 (1) 地域生活の支援を修正する。	
	149	84	障害者の中に水俣病が含まれるのであれば、水俣病は大きな問題であり、記載が必要ではないかと。	3	障害に至る原因としての疾病は多数あるため、個々の病名記載は困難である。 (水俣病の記載箇所については検討中)	
	149	85	下から3つ目の の記載で、説明が足りずよくわからない。また対応する施策の記載がないので、施策があれば追加記載を。	1	下から3つ目の を修正する。 施策については、(2) 雇用促進と就労支援に対応している。	
	149	86	下から3つ目の の記載で、通所授産施設という名称は今後なくなる見込みであるが、ここにいられてよいのか。	2	既存の施設については5年間の移行経過措置期間があり、順次移行することとなる。経過措置期間であるので修正なしとした。	
	149	87	2つ目の で、障害者数を入れる必要があるのか。	1	2つ目の を修正する。	
(1) 地域生活の支援体制の充実						
保健・医療の充実	150	88	車いす身体障害者の健康診査を削除し、精神障害者への取組みをいれてはどうか。	1	修正する。	
7 安心なくらしの保障						
(現況と課題)						
	152	89	援助に関する取組みの記載が不足しているように感じるが、行政として最低限の保障をすることであればこれでやむを得ないかもしれない。現況と課題に書き込むことで流れるのではないかと。	1	2つ目の を修正する。	
(1) 自立に向けた支援						
援助を必要とする人への支援	153	90	「さまざまな問題を抱え、援助を必要とする女性」の記載で、女性だけではないのでは。	1	DV被害者は、主に女性という視点から「主に女性」とう表現としたい。	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
	153	91	P152の現況と課題では「売買春」とあり、P153(1)では「売春」と表記されているので、統一を。	1	売春と表記統一し、(1)の標記を修正する。	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
	153	92	売買春やDVで、現況と課題の記載と施策がばらばらで違和感がある。	1	(1)を修正する。	
(2)各種給付制度の運営						
国民健康保険制度の適正な執行	153	93	施策としてのつっこみが足りない。どこまで行政がやれるのか、というはあるが、保障として大きなものであり、もう一步踏み込んだものを検討できないか。	1	P153の を修正する。	
国民年金制度の周知・広報	153	94	同上	1	施策の名称と取組みの内容の記載を修正する。 (P152施策の体系とP153施策展開の2箇所を修正)	
(3)住宅セーフティネット機能の向上						
公営住宅の整備	154	95	市営住宅の建て替えの促進とあるが、手段を建て替えに限定し、リフォームや借り上げは考えていないのか。	1 3	リフォームは実施予定であり、表現を修正する。 借り上げは今後の課題として検討していきたい。	
8 地域保健福祉の充実						
(現況と課題)						
	155	96	1つ目の で、女性の社会進出が家庭や地域での育児・介護に関わる相互扶助機能が低下の原因となっているような表現であり、修正を。	1	1つ目の を修正する。	
	155	97	1つ目 で、家庭や地域での育児・介護に関わる相互扶助機能の低下に対応する施策がない。	1	施策は、P156(1) 地域保健福祉活動の推進に対応している。 現況と課題においても対応がわかるような記載を加えることとし、1つ目の を修正する。	
	155	98	1つ目の で、多様化・高度化するニーズへの対応とあるが、そうではなく一人ひとりに対応するニーズ、ということではないか。	1	1つ目の を修正する。	
	155	99	2つ目の の「今後も市民生活の中にボランティアの心の浸透を図っていく必要がある」で、ボランティアは自主的な活動で行政はそれを支援するものであるのに、記載は行政が主導するニュアンスがある。	1	2つ目の を削除する。 P156(1) に、市民のボランティア活動を支援する表現を加える。	
	155	100	3つ目の で、保健福祉関連の電算システムや情報ネットワーク化の施策がない。この項目は削除してもよいのではないか。	1	P68 3(1) と において情報関連の記載をしているため、3つ目の を削除する。	
(1)地域で助け合い支え合う保健福祉活動の推進	155	101	地域保健福祉活動の推進と 福祉ボランティア活動の推進は並列の記載でよいのか。地域福祉活動は住民一人ひとりが自主的に行うものであるが、ボランティアに依存するような感じがある。	1	福祉ボランティア活動の推進を 保健福祉活動の推進の中に取り込んで表現することで、地域で支え合う活動の重要性を強調することとしたい。	
福祉ボランティア活動の推進	156	102	福祉ボランティアの「福祉」は、あえていのか。	1	上記により、福祉ボランティア活動の推進は削除する。	
(2)保健福祉サービス体制の充実						
サービス利用者の権利保障	157	103	福祉サービス利用の時に社協でやっている地域福祉権利擁護事業をいれてはどうか。	1	ご意見のとおり修正する。	
9みどり豊かな居住環境						
		104	第2章の再掲でもよいが、ここに環境に関するものを入れてはどうか。	2	ここではいろいろ盛り込むより狭義の「住まいの環境づくり」と「みどりの街並みづくり」に限定したほうが、ねらいが明確になると考えられることから、こうした取組みは各分野において記述することとしたい。	
		105	ごみに関する記載を入れてはどうか。	2		
		106	川沿いの景観など、水に関する記載を。P75にあるが、まちづくりの視点・ゆたかな居住環境の視点から、この項目においても必要ではないか。	2	都市景観は都心部、住宅街、田園、海、山など市域全体に関係するため、P73で都市景観に関する全般的な記載をしている。 また、上記27・28と同様、狭義の居住環境に限定したほうがよいと考えられることから、個別に記載しないこととしたい。	
(現況と課題)						
	158	107	2つ目の で、「良質な住宅」の表現の検討を。	1	内容を修正する。	
	158	108	将来空き地が増えた場合、単なる宅地整備は難しいと思うが、どうすべきと考えるのか。	3	地域の現状や特性を踏まえた中で導入すべき機能を検討し土地利用を促進する。	
(1)ゆとりの居住環境						
良好で安心な住まいづくり	159	109	住宅のリフォームや建て替えは、能動的な取組みなのか。受動的なものなのか。	3	素案を修正する方向で、現在検討中。	
	159	110	「良質な住宅供給」の表現の検討を。	1	内容を修正する。	
	159	111	勤労者への住宅融資の支援で、融資は勤労者に限るのか。	1	内容を修正する。	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
田園集落の活性化	159	112	田園集落を特記しなくてもよいのではないか。山間地の集落などいろんな体系の集落があり、それに調和した住宅があるのではないかと。	2	広大な田園は新潟市の特徴であり、ほとんどの集落が田園の中にあり、誰もがイメージしやすくアピール性が高いことから、その象徴として「田園集落」「田園住宅」とした。 山間地についても広い意味での田園(緑の多い郊外)と捉えることもできると考えており、山間地の集落を排除するものではなく、山間地に調和した特徴をもった住宅の整備が必要と考えている。	
良好な居住環境づくり	159	113	「優れた居住環境づくり」の表現の検討を。	1	表現を修正する。	
(2)みどりの街並みづくり	160	114	駅や空港など、新潟が花のまちだと意識できるようなものがない。もう少し強く打ち出していく必要があるのではないかと。	2	事業を進めるにあたって、委員の意見も取り入れ推進したいと考えており、素案は修正しないこととしたい。	
10快適で安全な生活基盤づくり (現況と課題)	161	115	政令市移行後に新潟市が管理することとなる国道や県道などについて、現況と課題と施策に記載してはどうか。	2	県から引き継ぐ国道・県道の整備については、P116都市像 4(3) 幹線道路の整備で記載しており、ここでの記載はしないこととしたい。	
	161	116	1つ目と3つ目の は関連があり、2つ目と下から4つ目の も関連がある。整理が必要。	1	1つ目と3つ目の についてはひとつにまとめて整理する。 2つ目と下から4つ目の は除雪対策と狭隘道路の解消という趣旨が異なることからまとめて整理はしない。	
	161	117	5つ目の で、違法駐車の問題に対する施策がない。	1	(2) 違法駐車の問題を追加する。	
	161	118	8つ目の で、隔月による水道料金徴収に対する施策がない。	1	(3) 需要者サービスの充実に含まれるため、細項目の表現を修正する。	
	161	119	4つ目の で、高齢者の事故の増加があるが、高齢者が事故に遭うのが増加しているのか、事故を起こすのが増えているのか、わからない。また、この課題に対応する施策がない。	1	2つ目の を修正する。 (2) に追加記載する。	
(1)身近で快適な交通の確保	163	120	から まで羅列されている感がある。課題と関連させてまとめてはどうか。	1	現況と課題、施策体系、細項目の内容を修正する。	
	163	121	(1)には道路維持管理も含まれていることから、タイトルも変えたほうがよい。	2	1維持管理を含めたものとして、この項目名としており、あまり長いセンテンスでは、かえって趣旨が散漫となるため、素案のとおりとする。	
	163	122	河川交通は今後重要になってくるが、ここに記載すべきか、検討を。	2	河川交通については、まだ明確な方向性がないため、基本計画での記載は難しい。 なお、舟運の活用については、都市像 と において項目を追加している。	今後重要になってくる「河川交通」に関する記載について検討されたい。
自転車利用環境の整備	163	123	「河川沿いなど」とあるが、河川に限らずもっと整備してほしい。	1	修正する	
ゆとりと安心のみちづくり	163	124	「コミュニティ道路」とは?	1	説明を加える	
生活交通の確保	163	125	区バスにより区内の交通は確保できるだろうが、隣の区にいくときや既存のバス路線との関連がない。車をもたない人が安心できるような施策がみえてこない。快適とまでいなくても最低限の交通の確保は必要ではないか。	1	追加記載する。	
道路維持管理の効率化	164	126	「特に社会的影響の大きい橋梁」とは?	1	修正しわかりやすくする。	
(2)交通安全の推進	164	127	交通安全施設の整備に関する細項目の追加を。ソフトは にあるが、交通安全の小項目があるのだからソフトとハードの両方がこの小項目内にあるとよい。	2 1	交通安全施設の整備については、安心・安全な道路整備の一部であることから、(1) ゆとりと安心のみちづくりの中で修正・加筆することにより、このままソフト事業とハード事業を分けて整理したい。	区バスによる区内の交通の確保のほか、既存のバス路線との関連など区間を移動する際の交通の確保が必要ではないか。検討されたい。
	164	128	(1)に意識の普及があるが、個人の意識だけでなく防止システムの充実などの視点も必要ではないか。	2	防止システムとしては交通安全施設整備が考えられるが、P163(1)にその施策が記載されているため、ここでの記載はしないこととしたい。	
(3)上下水道の充実						
お客様サービスの充実	165	129	・「お客様」というのは、姿勢はわかるが、突如印象がある。 ・終始一貫「市民と共同で。」を柱として整合性をとってきているのに、あえてここで、「お客様の視点に立つて・・・。」ということが必要なのか?	1	項目の名称を修正する。 (3)の の記載も併せて修正する。	
水洗化の普及促進	165	130	細項目の説明の表現がわかりにくい。	1	わかりやすい表現となるよう修正する。	
その他		131	課題として整理されたものについては最低限施策のなかでわかりやすく記載してほしい。	1	「現況と課題」に対応する施策を整理し、一部修正したい。	
		132	ユニバーサルデザインとバリアフリーの使い分けの検討を。	3	使い分けを明確にし、編集の際に修正したい。	
		133	ノーマライゼーション、マンパワー、DV、セーフティネットなどのカタカナ語が多い。注釈をつけるか、他の言葉に代替を。	3	編集の際に修正したい。	

項目	ページ	番号	委員発言内容	事務局 対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
	155 ほか	134	マンパワーはヒューマンパワーである。	2	「ヒューマンパワー」は人間力という意味で使用されている例が多くあり誤解を生じかねないこと、またマンパワーは女性も含めた労働力として定着していることから、このままの表現としたい。	
		135	ハザードマップについての記載はいらぬのか。	1	P132都市像 1(4) 災害予防対策の充実に追加記載する。	
		136	再掲の位置づけは。	3	わかりやすく工夫したい。	
		137	難しいと思うが、まちなかで休める公園があるとよい。	2	「みどりの街並みづくり」で表記しているため素案のとおりとする。	

教育文化都市

	項目	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)	
1	1 地域と家庭がひとを育てる	169	1つ目 の文中で、「～豊富な知識を持ちながら、」とあるが、本市の子どもが学力が高いとの認識はない。表現が適切でないのでは。	1	表現を修正する。		
2		169	2つ目 の文中で、「地域に根ざした特色ある教育活動」とあるが具体的な施策の記載がないのでは。	2	P170 地域と共に歩む学校づくりの推進、地域における生涯学習活動への支援の2つの施策が該当する。		
3		169	4つ目 の文中で、開かれた学校づくりとあるが、主体が地域なのか学校なのか明確になっていないのでは。	2	市教育ビジョンとの関係性もあり記載のとおりとしたい。		
4	(1) 学・社・民の融合の推進	170	地域活動の場として公民館を柱として展開する部分を記載すべきでは。	1	表現を修正する。	地域活動の場として、公民館を柱として展開する部分を記載した方がよいと考える。検討されたい。	
5		170	「地域特有の教育資源や人材を活用し」と記載されているが、具体例をあげて記載してはどうか。	1	表現を修正する。		
6		170	これまでも実施されてきた活動のみで、新しい考え方・施策の記載がないのではないか。	2	市教育ビジョンとの関係性もあり記載のとおりとしたい。		
7		170	「地域教育コーディネーター、ふれあいスクール、セーフティ・スタッフ」などは定義付けや、注釈などが必要ではないか。	2	素案どおりとする。ただし、定義付けなどは巻末等において用語集を設けて対応することとした。		
8		170	「～支援する」と記載があるが、誰を・何をなど支援の内容が分からない。工夫が必要ではないか。	1	できるだけわかりやすく表現を修正する。		
9		市民の生涯学習施設運営への参画	170	「地域性を生かした教育活動を推進する」と記載されているが、具体例をあげて記載してはどうか。	1	表現を修正する。	
10			170	文末で「～参画を進めます。」と記載があるが、誰が参画するのか明確に記載すべきでは。	1	表現を修正する。	
11		非行等への対応	170	一体となった取組みを支援するとあるが、市が行う具体的な取組みを記載してはどうか。	1	表現を修正する。	
12		防犯ボランティア活動等の支援	170	(1)の標題からすると、この項目は馴染まないのではないか。	1	防犯活動の取り組みについては都市像 の1毎日の安全な暮らしを守るの項目の中で犯罪の防止について記載されていることから削除したい。	
13		(2) 家庭教育の充実	171	家庭教育の充実として、子育て家庭への支援や学習機会の提供は、具体的に何を取り組むのか具体的に記載してはどうか。	1	表現を修正する。	子育て家庭への支援や学習機会の提供は、具体的に取り組むことを記載した方がよいと考える。検討されたい。
14			家庭教育充実の支援	171	施策の中に市で行う取組みの記載がないのでは。	1	表現を修正する。
15		2 自分の力に自信をもつ豊かな子ども	173	現況と課題と体系は順番をあわせた方が良いのでは。	1	「施策体系」の順番とする。	
16	173		(4)特別支援教育の充実、(5)校種間・学校間連携を活かした特色ある学校・園づくり、の項目があるが、「4 学びを支援する学習環境」が位置として適切ではないか。	2	市教育ビジョンとの関係性もあり記載のとおりとしたい。		
17	(1) 学習習慣の定着と読書活動の推進		174	読書教育を進めるうえで図書館司書は重要な人材。司書の整備に結びつけるような表現を記載せきないか。	2	学校司書の重要性は認識しており、「支援体制の充実」という表現には人的支援の意味も含めているため、記載のとおりとしたい。	
18	(2) 体験活動・ボランティア活動の支援		174	自分に自信を持つのは、生まれ育った所を知ることが大切。体験活動の記載はあるが、体験学習の記載がない。特に大農業都市として農業体験の記載を検討してほしい。	2	市全体のまちづくりの方向性を示す総合計画の施策としては体系化しないが、具体的方向を示す教育ビジョンに基づき、「総合的な学習の時間」や各教科の学習の中で自ら学び自ら考える力を育てるため、体験学習を積極的に進めることとしていることから、素案どおりとしたい。。	
19	(3) 世界と共に生きる力の育成		175	国際理解教育も大切であるが、国際交流事業の拡大も必要ではないか。	2	「国際理解教育」を進める事業の一つとして、姉妹・友好都市との相互交流を推進している。国際交流については、「広い視野をもって異文化を理解し、(略)育成する教育」に含めていることから、記載のとおりとしたい。	
20			175	「外国人」と記載されているが、適切な表現ではない。諸外国の人々など文中に別な表現もあり検討してはどうか。	1	「諸外国の人々」に修正する。	
21			国際理解教育の充実	175	「資質」は生まれつきのもので、「備える、育成する」といった記載は適切ではないのでは。	2	「資質」を開花させる、或いは高めるという意味で、「育成する」という表現にしている。
22	(5) 校種間・学校間連携を活かした特色ある学校・園づくり		176	「学びと育ちをつなぐ教育」と記載があるが、どのような教育なのか具体例が必要ではないか。	1	表現を修正する。	
23	校種間連携の推進		176	現況と課題では一貫校の記載はあるが、第2階層には記載がない。難しいとは思いますが示せないか。	1	表現を修正する。	
24	3 (2) 共生社会の推進		178	再掲としてP59「市民相談事業の充実」を追加してはどうか。	2	この施策体系では違和感があるので追加しない。	
25		人権教育・啓発の推進	178	新潟で人権教育と記載すると、一般的には平和問題だけと勘違いされる。教育の場として、生徒への人権教育を記載してはどうか。	2	人権教育を狭い意味でとらえるのではなく、教員や生徒への人権教育も含めていることから、記載のとおりとしたい。	
26	4 (2) 信頼される教育関係職員の育成	181	教職員の採用・登用などは、政令市となつての大きな柱であり、その部分や取組みを具体的に記載してはどうか。	1	表現を修正する。	教職員の採用・登用などは政令市となつての大きな柱であり、その部分や取組みの具体的な記載について検討されたい。	
27		(3) 開かれた教育行政の推進	182	「教育情報の受発信など多様化する教育課題」と記載があるが、教育情報の受発信が課題なのか疑問である。	1	誤解のないように表現を修正する。	

	項目	ページ	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
28	教育情報の収集と発信	182	教育委員会の意見聴取機能の充実は、別に項目を設けるべきではないか。	2	教育課題の解決のためには、行政と学校、地域、家庭間の教育情報の共有が不可欠である。情報の収集(広聴)という意味で、教育委員会の意見聴取機能の充実はこの項目に含まれると考える。	
29	学校を支援する新たなシステムづくり	182	「学校の機能を高める新たなシステム」とは、どのようなシステムなのか。具体的に記載してはどうか。	2	独自の教育活動を展開する学校を支援する事業として、今年度から「オンリーワンスクール支援事業」を進めているが、それ以外にも学校の機能を高める新たなシステムを具体的に検討していく予定であることから、記載のとおりとしたい。	
30	5 文化の振興	183	現況と課題には、 ・国際的な文化、文化交流 ・旧市町村にある地域文化 ・開港5港としてのみなとまち文化 の記載が必要ではないか。	3	指摘を踏まえ現況と課題を再整理する。	現況と課題には、「国際的な文化、文化交流」「旧市町村にある地域文化」「開港5港としてのみなとまち文化」の記載が必要と考える。検討されたい。
31		183	1つ目の文中で、「風格あるまち」とあるが、田園には農村部分もあり適切な表現にすべきでは。	1	表現を修正する。	
32	(1) 文化施設の整備	184	「拠点となる文化施設」と記載があるが、市全体の拠点なのか区ごとに拠点を配置するということなのか。	2	合併建設計画の事業を想定している。区の拠点となる施設の整備である。	
33	(2) 文化活動の活性化	184	「創作活動に意欲をもたらす」と記載があるが、「～もたらす」の表現は適切ではないのでは。	1	表現を修正する。	
34	(3) 新潟市の歴史を発信・紹介	185	国外への情報発信への手段として、ITの活用など具体的な手法を記載してはどうか。	2	情報発信の手段は様々あり、引き続き検討していくことから、具体的に記載せずこのままとする。	
35		185	「本市の歴史を明らかにし」と記載があるが、これまで明らかになっていかかったと受け取れる。	1	表現を修正する。	
36	6 まちづくりに生かす生涯スポーツ	186	3つ目の文中、「本市のプロスポーツチーム」とあるが記載の必要があるのか。	1	表現を修正する。	プロスポーツチームの記載のみでアマチュアスポーツがない。むしろ早起き野球、学校レベルでのスポーツなど、アマチュアスポーツに関する記載を検討されたい。
37		186	早起き野球、学校レベルでのスポーツなどアマチュアスポーツが盛んであり、この部分も加えて記載しては。	1	表現を修正する。	
38	(2) 第64回国民体育大会の開催	187	国体は県が主催と認識しており、その部分を記載してはどうか。	1	市も競技会の主催であるので、表現を追加する。	
39		187	再掲について工夫が必要では。記載階層が異なれば主語が変わるはず。同じであれば「でも述べたように」などの表現もある。	1	階層に合った表現に修正する。	
40	(3) みる機会・交流機会の拡大	188	施策の内容を盛り込みすぎではないか。分けて整理してはどうか。	1	表現を修正する。	
41	(4) 住民主体のスポーツを支える組織の構築	188	健康とスポーツについては、もっと掘り下げて具体的に記載すべきではないか。	1	表現を修正する。	住民主体のスポーツを支える組織の構築で、健康とスポーツについては、もっと掘り下げて具体的に記載した方がよいと考える。検討されたい。

重点プラン

項目	No.	部会	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
重点プラン						
①協働による地域づくりの推進	1	1	分権型協働都市の実現に向けて、従来の縦割り型行政から横の連携を強化していく部分を強調してはどうか。	2	この総合計画自体が横の連携を中心に捉えており、施策体系を横断的にしたところである。	
	2	1	市民と行政が協働を進めるうえで、相互の情報共有が必要であり、その様な表記としてはどうか。	1	情報の共有は、協働のまちづくりを進めるうえで基本となるものであると考えているが、分かりにくい面もあるので表記を修正する。	市民と行政が協働を進める上で、相互の情報共有が必要であることから、そのような表現を図りたい。
	3	3	地域自治組織の概念図で、「婦人会」がある。「婦人」という表現はなるべく使わないようにしているの、この表現でよいか検討を。	2	地域コミュニティ協議会を構成する団体の例示として、「婦人会」を示したものであり、現在も活動している団体の名称であることからこのままとしたい。	
②都市イメージの発信	4	1	海外観光の振興の中で、中国・台湾等となっているが、韓国の記載を追加してはどうか。	1	アジア諸国からの集客が重要なことから、「韓国」を追加する。	海外観光の振興の中で中国・台湾等となっているが、韓国なども記載した方がよいと考える。検討されたい。
	5	2	海外観光の振興の中の、「中国・台湾等に向けた観光PR」にアメリカも含めてはどうか。	2	中国・台湾等の「等」に含めている。	
	6	3	まつり・イベントで、総おどりをいれてはどうか。	1	「総おどり」を追加する。	
	7	3	「にいがたから世界へ全国へ」で、「全国へ世界へ」のほうが一般的ではないか。	1	修正する。	
③食と花の魅力づくり	8	3	チューリップの花絵のいなちゃんの写真は、何年も前のイベントのものであり掲載しないほうがよいのでは。	1	今後の編集の中で、他テーマとのバランスをとりながら、検討する。	
	9	3	茶豆の写真をとりこんでほしい。	1	今後の編集の中で、他テーマとのバランスをとりながら、検討する。	
	10	3	自給率をもっと上げていく、ということを入れてはどうか。	2 ↓ 1	第7回会議において「修正しない」と回答したが、自給率の向上については、成案作成までに記入したい。	「食料自給率」をさらに上げて行くという記述を検討されたい。
	11	3	目標に農業算出額があるが、ここだけ金額が出ているのは何か意図があるのか。 可能な限り数値目標を入れていると思う。どういう形で載せるか統一が必要。 現在のものからどのくらい増える、といったほうがわかりやすい。	2 3 1	・生産の拡大を表現する指標として、農業産出額を目標としたが、「現状」に対する施策の目標として適切かどうか、今後検討したい。 ・他のイメージを含めた全体の構成を検討する中で検討したい。 ・他のイメージを含めた全体の構成を検討する中で検討したい。	
⑤水辺のまちづくり	12	2	“水辺のまちづくり”に、海辺も含めてはどうか。	1	重点プランに海辺を追加する。 修正箇所 ⑤水辺のまちづくり ◆樹林や河川敷、海辺、田園など… 水辺・緑の保全と活用 ●本市の特徴的環境である水辺・海辺や緑を…	水辺のまちづくりに「海辺」も含めてはどうか。検討されたい。
	13			1	タイトル下説明文を下記のとおりとします。 「長く続く海岸線と、信濃川や阿賀野川に代表される・・・」	
	14	2	「独自の景観都市“新潟”」を「独自の景観・エコロジー都市“新潟”」としてはどうか。	2	エコロジー（環境）については、重点プラン⑩「環境先進都市の構築」の項目で整理して打ち出しており、この項目でも触れると重点プランテーマが重複してしまうので、素案どおりとしたい。	
⑥経済の活性化	15	3	トマトの写真が気になる。掲載した意図は？	1	「収益性の高い農業」を表すものの例としてトマトを掲載したが、「収益性の高い農業」をどのテーマに配置するかを含めて今後検討したい。	
⑦拠点性の強化	16	2	空港・港湾の機能強化は、国際線だけでなく、国内線の充実も必要である。	2	「世界に広がるネットワークづくり」といったグローバルな視点で作成していることから、この表現のままできたいと思います。	
⑧快適な住環境の創出	17	1	テーマでの写真、絵の統一感には必要ではないか。	2	イラストでの表記の方がよりイメージしやすいことから、素案どおりとする。	
	18	2	都心居住の促進については、利便性の高いだけの住宅供給でよいのか。 本来は、環境が維持されたうえで、利便性が高くなければならない。	2	重点プラン⑧「快適な住環境の創出」とあるように、このテーマでは都心から田園まで快適な住環境の創出に結びつく施策を集約しているため、当然、住環境、都市環境の維持・改善も含めてテーマ全体にわたって施策を展開して行くが、そのなかでも、都心は特に都市機能が集約した利便性の高さが特徴であるため、このような表現としている。よって素案どおりとしたい。	
	19	2	一世帯当たり建物延べ面積は、H12国勢調査で集計されていたか。	2	平成12年国勢調査「世帯について (5) 住宅の床面積(延べ面積)」に調査項目があり、同調査第1次基本集計結果の第16・17表に「1世帯当たり延べ面積」の市町村別の集計結果があります。	
⑨公共交通の充実	20	2	新潟市の特徴は、高速バスの充実にある。 P18の図についても、もっと広くし、高速バスの表記が必要である。	1	ご指摘の高速バスの充実についてP.17本文中に「○鉄道との連携強化」→「○鉄道や高速バス網との連携強化」として追記します。 また、各関係機関の合意に基づくパーソントリップ調査結果で、将来の公共交通計画として示された、都心部のにぎわいを創出する基幹公共交通軸の形成に係る図であり、これについては変更を行いません。	
	21	2	17ページのグラフ、ブルーとグリーンは何か、また新潟市のことか。	2	ブルーは鉄道の利用者、グリーンはバスの利用者です。	
⑩環境先進都市の構築	22	2	19ページの国際協調は、協力では。	1	「協力」に修正する。	
	23	2	「地球環境問題への貢献」を「温暖化防止問題への貢献」にしてはどうか。	2	温暖化防止も含め、地球規模の環境問題への対応についてと考えている。	

項目	No.	部会	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
	24	3	「環境先進都市」は切れ味のない表現に感じる。「循環型都市」のほうが理念があるのではないかと。 何が先進なのかかわからず。「循環型都市」のほうがわかりやすい。 循環型だけでない新しい視点があるのではないかと	2	循環型都市を含めた持続的発展可能な都市を目指していることから、「環境先進都市」としている。	
	25	3	バイオマスの利活用の取組みは廃てんぶら油再生のレベルをはるかに超えるものがあるはず。	3	バイオマス利活用の主な取組みとしては廃てんぶら油の再生を考えているが、委員のご意見については検討したい。	バイオマスの利活用について、より広い範囲の取組みについて検討されたい。
⑪安全な暮らしの確保	26	1	NGO、NPOなどのとの連携による地域防犯力の向上を追加してはどうか。	1	防犯に関する記載を追加する。	NGO、NPOなどのとの連携による地域防犯力の向上の記載を検討されたい。
	27	2	P21の「テロ・感染症・・・」で、テロについて記載するより、安全で住みやすい都市について記載してはどうか。 また、感染症は「健康社会の実現」のところに記載してはどうか。 国の重点な策として、テロ・感染症対策をしており、決しておろそかにできない項目である。	2	安全で住みやすい都市については、このテーマの施策は全て該当するものと考えている。 また、感染症については、施策の内容が、SARSや新型インフルエンザなど新たな感染症への的確な対応であり、「健康社会の実現」ではなく、このテーマのほうがふさわしいと考える。	
	28	3	水害対策の強化で、全部対応するのは難しい。「強化」と言っているのか。床下浸水まではまんしてもらおうといったことも必要で、そのあたりを表現していったほうがよいのではないかと。	2	本市の水害対策への姿勢としては、「強化」としているため、素案はこのままとするが、委員のご意見のとおり際限なく進めることは難しいため、実施計画や部門別計画の中で表現していきたい。	水害対策の強化で、全部対応するのは難しい。床下浸水までは我慢してもらうことも必要であり、その点について検討されたい。
	29	3	目標値が自主防災組織では貧弱。	3	テーマに対応する数値目標がなく、施策の数値目標のうち、代表的なものを記載した。今後よりよい数値目標を検討するとともに、数値目標の記載については重点プラン全体で検討すべきことから、併せて検討していきたい。	
	30	3	5つの取組みから出ている矢印の方向が逆ではないかと。	3	配置については、今後重点プラン全体で検討したいと考えている。	
⑫健康社会の実現	31	3	スポーツについては、区自治協議会準備会や住民説明会の中でも意見が出ているところであり、健康づくりの中に含めていけばイメージが湧くし、訴える力があるのではないかと。	3	スポーツの振興を重点プランのテーマとするかどうかを含め表現について検討する。(健康づくりのための運動、スポーツとの使い分け)	⑫健康社会の実現で、スポーツについては、区自治協議会準備会や住民説明会の中でも意見が出ているところであり、健康づくりの中に含めていけばイメージが湧くし、訴える力があると考えている。検討されたい。
⑬食育の推進	32	1	地場農産物の利用が給食だけでよいのか。	1	取組みは給食だけではないことから表現を修正する。	
	33	2	食育の意味は。 食育をもっと易しい言い方に出来ないかと。 食育については食育基本法で定義されている。新潟市では、食育のまちづくりを進めておりこれでいい。	2	国では食育基本法が制定され、その食育基本法の中で、食育は、「様々な経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人を育てること」と定義されている。今後、本市としては「食育」について浸透させていきたいと考えていることから、このままとしたい。	
	34	3	おにぎりのイラストはイメージが限定されるため、避けたほうがよい。	1	誤解のないよう修正する。	
	35	3	「食」で統一しているが、「食」と「食事」があるのではないかと。	2	食材、食事、食習慣など食に関する複合的な取り組みを食の一字にまとめており、このままとしたい。	
	36	3	分類が「少子高齢化に対する取組み」でよいのか。	3	分類の在り方も含め検討する。	
⑭子育て環境の整備	37	3	「地域で支える子育て」に「市民委員会」は入れないほうがよい。	1	地域子育て支援を充実していくためにも、市民委員会と協働が不可欠であり、このままとするが、分かりやすく表現を修正する。	
	38	3	図に「企業」とあるが、取組みの中に企業に関するものがない。 事例が入るとわかりやすいのではないかと	1	それぞれの役割について追加したい。	子育ての一環として、企業に関する取組みに関するについて検討されたい。
	39	3	分類が「少子高齢化に対する取組み」でよいのか。	1	都市像で整理をする。	
⑮優れた人材の育成	40	1	若者就労支援、子育て女性の就労支援を記載してはどうか。	2	テーマの目的と異なると考えるため、素案どおりとしたい。	
	41	1	優れた人材の育成には優れた教育職員の育成が必要であり記載してはどうか。	3	意見を踏まえ検討したい。	優れた教育職員の育成に関する記載を検討されたい。
	42	2	体験学習の充実の観点をいれてほしい。	3	意見を踏まえ検討したい。	
	43	3	学校教育に特化した表現がない。	2	学校教育に限らず生涯学習も含め、教育分野全般で子どもの育成をとらえている。	
	44	3	「学習習慣の定着と読書活動」で、読書活動は重点的な取組みなのか?	2	読書時間に比例して学力も向上するという学力実態調査結果から、読書活動は学力の向上と豊かな心をはぐくむ基礎として、重要と考える。	
	45	3	「校種間連携の推進」で、人事交流は県と整理中ものではないかと。	2	ここでの人事交流は、中学校と市立高等学校間の教員の人事交流で、現在県と調整を行っている人事交流とは異なるものである。	
全体にかかるもの	46	1	目標値の設定としては、産業支援による市内の総生産額の増加による増額分や農業の高付加価値化の促進による収入の増額分などはどうか。	3	数値目標を含め、適正な目標を設定する中で検討したい。	
	47	1	現況には目標に対応した数値を記載すべき。また、テーマとした背景として課題は記載すべき。	3	数値目標を含め、適正な目標を設定する中で検討したい。	
	48	1 3 3	I～Vの分類は都市像の体系との混乱を招く。不要ではないかと。 重点プランのI～Vまでの分類と5つの都市像が対応していない。 重点プランの分類と施策別プランの都市像が数が5つで同じ、また同じローマ数字を使っていることから、重点プランの分類と都市像が対応していると誤解されやすいのではないかと。数字を替える、分類の数を変えるなどできないかと。	1	混乱するので都市像と一致させ、わかりやすくします。	15のテーマを5つの都市像に沿った形で整理を図られたい。

項目	No.	部会	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)
	49	1 3	テーマを選定した経過, ストーリー性を記載してはどうか。 重点プランとしての15の抽出根拠が不明確。	3	市の現状から課題を整理し, その中から重点化したが, なおも全体の構成を修正するなかで, わかりやすく整理する。	テーマ選出の考え方を明確化されたい。
	50	1	目標値の設定が8年後である表記は必要ではないか。	1	記載します。	
	51	3	文化・スポーツの施策は必要なのではないか。	3	テーマを増やさない中で, 表現について検討したい。	文化・芸術やスポーツの施策は重点プランに必要と考える。テーマの追加を検討されたい
	52	3	「芸術」というキーワードで, 文化の施策を入れてはどうか。	3	テーマを増やさない中で, 表現について検討したい。	「芸術」というキーワードで, 文化の施策を記載されたい。
	53	3	重点プランのテーマが施策別プランの施策と対応していない。	1	分類を見直す中で, 併せて見直します。	
	54	3	素案で, 表の左側は施策第2階層, 右側はその施策を要約したものであると思うが, 左側に施策第1階層があったり, 右側に施策第2階層が記載されている箇所がある。統一性がなく, わかりづらい。	1	整理します。	
	55	3	P10水辺のまちづくりで水としての日本海はあるが, 日本海というくりがない。どこかで重点化できないか。	3	意見を踏まえ検討したい。	
	56	3	写真・イラストはイメージが限定される場合もあり, 十分吟味した上で掲載を。	1	意見を踏まえ精査し作成します。	
	57	3	具体的な取組みを入れることで, その施策で何をやるかというイメージが固定されてしまう場合がある。	2	重点プランは, 可能な限り具体的に示したいと考えています。	
	58	3	課題があるものとないものがあるなど, 様式が統一されていない。	1	整理します。	
	59	3	目標値に温度差がある。	2	テーマによって, 設定される目標が異なることから統一は難しいが, 今後, 適正な目標設定を検討します。	

区ビジョン

部会	区	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)	
1	1	1	区の担う役割の中で、新潟西港や空港との連携による国際交流とあるが、連携しようとする区には記載がない。	2	空港、港湾については全市的な拠点施設であり、その機能強化について記載している。連携については、この拠点施設を中心に全市的に進めていくことから、個別の区との連携は記載していない。	
2	2	1	南浜地区をどうして行くのか、今後が心配。(異文化摩擦など)	2	東港近隣地域における外国人の増加に伴う異文化摩擦などを考慮して区の将来像に「安全で」という文言を入れた。また国際化の進行に対応した防犯対策や交流・相互理解を進めることとしている。	1区の施策の方向において、南浜町区的环境整備をどのようにして行くのか検討されたい。
3	2	1	福島島のラムサル登録を目標に。(今年佐潟ラムサル10周年です)	2	まずは治水整による安心・安全な生活を優先させつつ、検討していきたい。(整備期間が平成29年度までであることから、区ビジョン基本方針ではラムサル条約に言及しない。)	
4	1	2	施策の方向性の内容が一般的で区の特徴が出ていないのでは。区として何をやるのか記載されていない。	2	区ビジョン基本方針では、まちづくりに向けた施策の方向性を示しており、この方針に基づく具体的な取組みについては引き続き検討を進め、来年度に策定する区ビジョンまちづくり計画の中に記載していきたい。	
5	1	2	まちづくりに向けた施策の方向(4)親しめる水辺などの整備と活用の中にある「親水性護岸」と記載されているが「親水護岸」の誤りではないか。	1	誤りであり記載を修正する。	
6	1	3	目指すまちのすがたとして、人にやさしい暮らしのまちが掲げられているが具体的な施策の展開がない。マンション立地による自治や自治会運営の問題などが懸念されている部分でもある。	2	区ビジョン基本方針では、まちづくりに向けた施策の方向性を示しており、この方針に基づく具体的な取組みについては引き続き検討を進め、来年度に策定する区ビジョンまちづくり計画の中で検討したい。	
7	1	3	まちづくりに向けた施策の方向として、7区では大学との連携によるまちづくりが記載されているが、3区も大学が多くある区であり連携について記載してはどうか。	2	さまざまな都市機能のひとつとして大学もとらえている。	
8	2	3	新潟市の「顔」として、花などをもっとはっきり出した方がよい。	2	(1)都市機能の向上 新潟駅周辺整備及び連続立体交差事業の推進のなかで、政令市新潟の陸の玄関口にふさわしい魅力ある都市拠点を形成とあり、これをふまえてうえで、まちづくり計画の中で検討したい。	3区の施策の方向の中に、新潟市の「顔」として花などをもっとはっきり出した方がよいと思われるので、検討されたい。
9	2	3	まちづくりに向けた施策の方向で、芸術への支援を入れられないか。りゅーとびあを区として活用する考えはないのか。りゅーとびあを起点としたとしたまちづくり。	2	芸術もさまざまな都市の魅力のひとつとしてとらえており、その支援や、また、りゅーとびあを含めた歩いて楽しいまちづくりについては、まちづくり計画の中で検討したい。	
10	2	3	鳥屋野潟河畔の桜並木の更新が心配されている。具体的な保全策がなければ 暫時枯死していく。まちづくりに向けた施策の方向で、保全と対策目標を入れる。	2	(2)水辺の魅力づくり 市民に愛される水辺空間の整備と活用及び(1)都市機能の向上 鳥屋野潟南部開発の推進で、鳥屋野潟の整備について触れているが、新潟県と調整のうえ、まちづくり計画の中で検討したい。	
11	2	3	歴史がもっとも古く残っている町(古町や沼垂、その寺町、神社、)としての姿を入れる。	2	まちづくりに向けた施策の方向(3)まちなか再生の まちなかの活性化の推進の中の、利便性の向上とみなとまちの歴史を活かしたという記載に包含しているものと考えている。	
12	3	3	3区は生活保護率・高齢化率が高い。そういう地域であるということが盛り込んだものがあるとよい。	2	目指すまちのすがたで、人にやさしい暮らしのまちにそのようなこと考えも含め記載したところである。	
13	3	3	まちづくりに向けた施策の方向に「まちなかの再生」とあるが、まちなかを住みやすくするのか、活性化していくのか、方向性は。	2	まちなかと言っても様ではないと考えるので、それぞれの地域特性を考慮しながら、今後検討していきたい。	
14	3	3	重点プランに、堀の再生が記載されているが、施策別プランにはない。	2	まちづくりに向けた施策の方向(2)水辺の魅力づくりの中での整理ではなく、(3)まちなかの再生の まちなかの活性化の推進の中の、利便性の向上とみなとまちの歴史を活かしたという記載に包含しているものと考えている。	
15	2	4	副都心“的”にしないと、他区との調整が取れないのではないか。	2	合併建設計画に地域の役割として記載された表現であり、亀田地域審議会や区自治協議会準備会において議論され、盛り込んだ経緯がある。	4区の担う役割の中の「副都心機能」という言葉について、他の区との整合を図る上で「副都心的機能」という表現も考えられる。この点について検討されたい。
16	2	4	4区、特に旧亀田地区としては、合併建設計画をふまえたうえで、“副都心機能”は絶対に譲れない。	2	合併建設計画に地域の役割として記載された表現であり、亀田地域審議会や区自治協議会準備会において議論され、盛り込んだ経緯がある。委員の発言と同様の認識である。	
17	2	5	新津の里山の「整備」に森林環境を利用した、市民主体の森林ボランティアによる参加交流の場として活用ということも触れてほしい。	2	まちづくりに向けた施策の方向の(1)豊かな自然環境の保全と活用 里山の整備の内容に包含されるものと認識している。	
18	3	6	特に郊外部において交通は重要であると思うが、取組みがまちづくりに向けた施策の方向の(2)公共交通の利便性向上の「利用しやすいバス交通」だけでは貧弱ではないか。	2	6区については、鉄軌道がなく、バス交通に頼らざるを得ない現状である。しかし、地域の要望としてバス交通の一層の充実が求められていることから記載したところである。	
19	3	6	目指すまちのすがたで、高品質・高付加価値の農産物についての記載があるが、施策の方向性にない。ブランド化などの取組みをいれてはどうか。	2	ルレクチエ、かきのもとなど6区の代表的な農産物については、施策別プランの都市像の3田園型政令市を際立たせる食と花の(1)農水産物のブランド化で捉えているところである。	
20	1	6	各所に「やさしい」という言葉が使われているが、区の特長を踏まえて何にやさしいまちづくりを進めるのか具体的に記載してはどうか。	2	目指すまちのすがたで、人にやさしい、ゆとりある居住環境のまちと記載をしているが、人だけに限定しているのではなく、自然環境やコミュニティなど、人を取り巻くすべてのものにやさしくなければならぬという意味を含んで記載している。	
21	1	7	区の担う役割の中で、田園政令市のパイロット役を担うとあるが、参考資料では8区は中核を担うとある。区で競い合うような記載は意味がないのでは。	2	7区は畑の面積が8つの区の中で最も多く、かつ都市部と農村部がバランスよく存在している特徴から、田園型政令市のパイロット役を担うということであり、このままとしたい。	

部会	区	委員発言内容	事務局対応案	修正案及び修正をしない理由等	答申(案)		
22	1	7		各所に「やさしい」という言葉が使われているが、区の特長を踏まえて何にやさしいまちづくりを進めるのか具体的に記載してはどうか。	2	目指すまちのすがたで、「すべての区民」に対してやさしいまちづくりを目指す旨を記載しているが、これは7区自治協議会準備会より、区のみまちづくりの大きな柱の一つなので、全体にかかる項目として入れ込むよう強い要望があり記載をしたものである。	
23	2	8		角田山のオーバーユースによる環境荒廃を防ぐこと、山野草の盗掘や逆に園芸種の移植などを制限することも重要と思われる。	2	目指すまちのすがたの 観光とレクリエーションのまちで「豊かな自然環境や観光資源を保全、活用し、」の中で自然を保全していくという思いは込められているが、ご指摘のような具体的な施策については、今後のまちづくり計画の中で盛り込んでいく。	
24	3	8		特に郊外部において交通は重要であると思うが、目指すまちの姿にない。	2	目指すまちのすがたの 人が行き交う活力あるまちの「安全で安心して快適に暮らせる居住環境づくりを進め」という部分や、まちづくりに向けた施策の方向の(4)交通の利便性の向上の 地域内交通手段の整備に記載している。	
25	1	8		各所に「やさしい」という言葉が使われているが、区の特長を踏まえて何にやさしいまちづくりを進めるのか具体的に記載してはどうか。	1	P29 まちづくりに向けた施策の方向の(1)魅力ある農業の振興で 環境に優しい農業の推進とあるが、その文頭にある「農業系副産物など」という単語がわかりにくいので、「農業系副産物(稲わらや家畜の糞など)など」とすることで、環境に配慮していることをわかりやすくしたい。	
26	1	全体		用語・言い回しについては統一してはどうか。 例:「生産」と「供給」、「にぎわい」と「賑わい」	2	統一することが好ましいものは修正するが、将来像についてはキャッチコピー的なもので、言い回しや言葉の表記の仕方は独自性を尊重したい。	
27	1	全体		目指すまちのすがたは区の方針であり、具体的な施策に繋がらないやさしいまちづくりなどの項目が一番になるのはおかしい。順番に工夫がいるのでは。	2	区のみまちづくりを進めるうえで、重要と考えている項目から記載している。	
28	1	全体		区のものや、特色が感じられるので、このまま文章表現や内容にばらつきがあってもよいのでは。	2	区の独自性を尊重するようにしたい。	文章表現は、区自治協議会準備会や地域審議会と協議をしながら作成したこともあり、区のものや、特色が感じられるものについては、区の独自性を尊重することが望ましい。
29	2	全体		「何が」や「誰が」など、主語がわかりづらい部分がある。	1	(1, 2, 3, 4, 6区) 素案どおりとしたい。 (5区:P18) まちづくりに向けた施策の方向の(4)便利で快適な暮らし 新津駅周辺地区の整備の文章を修正する。 (7区:P26) まちづくりに向けた施策の方向の(3)の 地域ぐるみの教育活動の推進の文章を修正する。 (8区:P29) 目指すまちのすがたの 人と人が温かくふれあうまちの文章を修正する。	
30	2	全体		生物と共生できる農村・農地のあり方について、農業比率の高い区において記載して欲しい。	2	政策施策別プランの都市像の1田園型政令市にふさわしいまちの姿の(2)田園の保全と自然に配慮した整備の 農村の水辺環境整備の中で触れてあるとともに、農業の比率が高い区においては、目指すまちのすがたで具体的な記載はないものの、考え方は包含しているとしている。	生物と共生できる農村・農地のあり方について、農業比率の高い区において記載されたい。
31	2	全体		福祉など当たり前の事柄が記載されている区もあり、記載されていない区もあり、全体に足並みがそろっていない。事務局として調整を行ったのか、あるいは、策定の方針があったのか。	2	当初は、各区の特徴となるような事柄のみとし、市全体にかかる福祉など、当たり前の事柄については、記載しない方向でいたが、区自治協議会準備会などから強い要望があり、全体の調和を逸脱しない限り、区民の意見を尊重し、福祉などの当たり前の事柄についても、記載を望む区については、記載した。	
32	2	全体		【区の担う役割】において、「～を担います。」と「～の一翼を担います。」という表現があるが、使い分けに約束ごとがあるのか。「一翼」があるのは、6区と8区、ほかのところがないので、なして統一できれば、一番いいのでは。	2	「観光都市にいがた」や「総合食料基地」は、本市が担っている役割であることから、各区においての役割としては、その一翼を担うという記載としている。	
33	2	全体		各区において、「～を新設する。」とか「～を整備する。」という記載があるが、合併建設計画事業は仕方ないとして、財源も限られている中、各事業の吟味・調整はされたのか。ボトムアップではないか。	2	基本的には、合併建設計画事業や先の見えている事業を踏まえて施策の方向を記載した。	
34	2	全体		情報の共有化、昼間の高齢者対応のためにも、各地域の情報発信が必要である。	2	今後のまちづくり計画作成の参考意見としたい。	
35	2	全体		区ビジョン基本方針の策定スタンスを明確にしなければならない。	1	(表紙) 地元との協議により独自性を持った表記になっているといった経緯など示したい。	区ビジョン基本方針策定に当たっての基本的なスタンスを明確化されたい。
36	2	全体		概要版の図を一番前にもってくれば、分かりやすい。	2	冊子編集の際のご意見として対応したい。	
37	3	全体		施策の方向性とあるが、ここに記載されているのは方向性であって施策内容ではないのか。	2	各施策の中で取り組んでいく方向性を記載している。	
38	3	全体		地域コミュニティの取組みがある区とない区がある。統一的に記載したほうがよいのではないかと。	2	全体としては重点プランで第1に掲げており、区ビジョン基本方針では各区の独自色があってもよいのではないかと。	
39	3	全体		区の将来像を読んでも、将来の姿のイメージがわからない区いくつかある。	2	将来像はキャッチコピー的に将来の姿を示したものであるが、地元住民の考えを最大限生かした結果なので尊重したいと考えている。	
40	3	全体		目指すまちの姿に対応した施策の方向がないものがある。目指すまちの姿の内と施策の方向性の(1)(2)・・・の表現を合わせて数も同じにしたほうがよい。	3	区の独自性を生かしており、全体で合わせてはいないが、対応がわかるようにできるか検討する。	
41	3	全体		重点プラン、施策別プランとこの区ビジョン基本方針の施策は一致しているのか。	2	施策別プランなどとの方向と整合を図りながら作成したが、表現については、区の独自性を生かしたものにしている。	